

（議員用）

令和7年4月30日

宝塚市議会議長 様

議員名（※）北山 照昭



（※）自署しない場合は記名押印してください。

令和6年度 政務活動費収支報告書

宝塚市議会政務活動費の交付に関する条例第8条第1項の規定に基づき、下記のとおり、令和6年度政務活動費に係る収入及び支出を報告します。

記

1 収入 政務活動費 852,000 円

2 支出

科 目	金 額
研究・研修会費	- 円
調査費	480 円
広報費	834,962 円
広聴費	11,190 円
要請・陳情活動費	- 円
資料作成・購入費	6,006 円
人件費	- 円
事務費	- 円
合 計	852,638 円

3 残 額 -638 円

支 出 内 訳 書

科 目	内 訳	
研究・研修会費 (0 円)	(1) 会場費	- 円
	(2) 講師謝金・旅費	- 円
	(3) 出席者負担金・会費	- 円
	(4) 旅費	- 円
	(5) 交通費	- 円
	(6) その他	- 円
調査費 (480 円)	(1) 旅費	- 円
	(2) 交通費	400 円
	(3) その他	80 円
広報費 (834,962 円)	(1) 広報紙・報告書印刷費	368,874 円
	(2) 送料	466,088 円
	(3) 会場費	- 円
	(4) その他	- 円
広聴費 (11,190 円)	(1) 旅費	- 円
	(2) 交通費	- 円
	(3) 会場費	- 円
	(4) 印刷費	- 円
	(5) その他	11,190 円
要請・陳情活動費 (0 円)	(1) 旅費	- 円
	(2) 交通費	- 円
	(3) 印刷費	- 円
	(4) その他	- 円
資料作成・購入費 (6,006 円)	(1) 資料作成費	6 円
	(2) 翻訳料	- 円
	(3) 書籍・新聞等購入代	6,000 円
	(4) その他	- 円
人件費 (0 円)	(1) 賃金	- 円
事務費 (0 円)	(1) 事務消耗品費	- 円
	(2) 備品費	- 円
	(3) 電話料	- 円
	(4) その他	- 円

令和6年度 政務活動費会計帳簿

(会派名または議員名

北山 照昭)

1

支出番号	月日	支出先	支出内容	金額	科目・内訳	ポイント	ポイント 分減額	コード
1	5月6日	日本郵便株式会社	受取人払い	2,656	4 広聴費 5 その他	無		405
2	6月10日	日本郵便株式会社	受取人払い	249	4 広聴費 5 その他	無		405
3	6月25日	日本郵便株式会社	郵送代	32,412	3 広報費 2 送料	無		302
4	9月5日	宝塚市立病院	駐車場代	200	2 調査費 2 交通費	無		202
5	9月6日	日本郵便株式会社	受取人払い	1,328	4 広聴費 5 その他	無		405
6	9月20日	日本郵便株式会社	郵送代	129,672	3 広報費 2 送料	無		302
7	9月24日	株式会社日興商会	市会通信きたやま No.345 印刷代	39,050	3 広報費 1 広報紙・報告書印刷費	無		301
8								
9	10月6日	日本郵便株式会社	受取人払い	83	4 広聴費 5 その他	無		405
10	11月6日	日本郵便株式会社	受取人払い	2,407	4 広聴費 5 その他	無		405
11						無		
12	11月22日	宝塚市立病院	駐車料金	200	2 調査費 2 交通費	無		202
13	11月30日	毎日新聞山本・中山台 販売所	折込代	5,940	3 広報費 2 送料	無		302
14	11月30日	朝日新聞サービスアソ カーASA売布	折込代	9,240	3 広報費 2 送料	無		302
15	12月1日	武田尾新聞販売店	折込代	3,600	3 広報費 2 送料	無		302
16	12月2日	産経新聞山本専売所	折込代	2,640	3 広報費 2 送料	無		302
17	12月2日	日本郵便株式会社	郵送代	103,194	3 広報費 2 送料	無		302
18	12月3日	読売センタ-宝塚山手	折込代	9,900	3 広報費 2 送料	無		302
19	12月5日	株式会社日興商会	印刷代	137,500	3 広報費 1 広報紙・報告書印刷費	無		301
20								
21	12月6日	日本郵便株式会社	受取人払い	1,581	4 広聴費 5 その他	無		405
22	12月17日	宝塚民主商工会	商工新聞代(4月~12月迄)	4,500	6 資料作成・購入費 3 書籍・新聞等購入代	無		603
23	12月12日	宝塚会計責任者	情報公開請求	80	2 調査費 3 その他	無		203
24	1月6日	日本郵便株式会社	受取人払い	111	4 広聴費 5 その他	無		405
25								
26								
27	1月29日	宝塚市会計責任者	複写機使用料11月分	6	6 資料作成・購入費 1 資料作成費	無		601
28						無		
29	2月10日	日本郵便株式会社	受取人払い	2,775	4 広聴費 5 その他	無		405
30	2月25日	日本郵便株式会社	郵送代	169,490	3 広報費 2 送料	無		302
31	3月6日	株式会社日興商会	印刷代 カラー封筒長3	137,500	3 広報費 1 広報紙・報告書印刷費	無		301
32	3月6日	株式会社日興商会	印刷代 令和5年度一般会計決算反対討論	33,880	3 広報費 1 広報紙・報告書印刷費	無		301
33	3月6日	株式会社日興商会	印刷代 市会通信 No.347	20,944	3 広報費 1 広報紙・報告書印刷費	無		301

(会派名または議員名 北山 照昭)

政務活動費支出書

支出科目	広聴費	内 訳	その他	支出番号	1
支 出 日	令和6年5月6日		支出金額	2,656 円	
支 出 先	日本郵便株式会社				
支出内容	受取人払い				
<領収書等添付欄> 裏面使用または別紙添付可			ポイント	無	円減額

領収書 (Receipt)

お客さま氏名 (Customer)
北山 照昭

様

右記、金額を 2024年 4月22日付けで
口座振替により領収致しました。

発行日 2024年 5月 6日

ご請求番号 (Billing ID)	2023-431830-1004795-00
ご請求の内訳 (Billing Details)	2024/03/31締め利用額
領収金額 (Amount Paid) (うち消費税相当額)	2,656 円 241
金融機関	郵便貯金 本店



日本郵便株式会社

印紙税申告納
付につき廻町
税務署承認済

(会派名または議員名 北山 照昭)

政務活動費支出書

支出科目	広聴費	内 訳	その他	支出番号	2
支 出 日	令和6年6月10日		支出金額	249 円	
支 出 先	日本郵便株式会社				
支出内容	受取人払い				
＜領収書等添付欄＞ 裏面使用または別紙添付可			ポイント	無	円減額

領収書 (Receipt)

お客様氏名 (Customer)

北山 照昭

様

右記、金額を 2024年 5月20日付けで

口座振替により領収致しました。

発行日 2024年 6月10日

ご請求番号 (Billing ID)	2024-431830-1000357-00
ご請求の内訳 (Billing Details)	2024/04/30締め利用額
領収金額 (Amount Paid) (うち消費税相当額)	249 円 22 円
金融機関	郵便貯金 本店



日本郵便株式会社

印紙税申告納
付につき廻町
税務署承認済

(会派名または議員名 北山 照昭)

政務活動費支出書

支出科目	広報費	内 訳	送料	支出番号	3
支 出 日	令和6年6月25日		支出金額	32,412 円	
支 出 先	日本郵便株式会社				
支出内容	郵送代				
＜領収書等添付欄＞ 裏面使用または別紙添付可			ポイント	無	円減額

領収書
北山照昭様

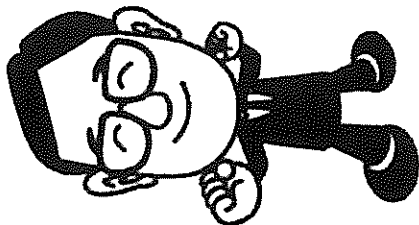
[別納引受]
区内特別基 (定) 15.5g
073 444通 ¥32,412

小 計 ¥32,412

郵便物引受合計通数 444通
課税計(10%) ¥32,412
(内消費税等(10%) ¥2,946)
非課税計 ¥0

合計 ¥32,412
お預り金額 ¥35,000
おつり ¥2,588

〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
登録番号 T1010001112577
取扱日時：2024年 6月25日 10:10
発行No. 240625A5540 端N25箱04
連絡先：宝塚郵便局
TEL:0570-071-386



辛口市民派

宝塚市議会議員 北山 照昭【市議会のしげいんど】

□自宅 〒665-0871 宝塚市中山五月台6丁目1-12-402
電話：0797-88-8386 FAX：0797-88-4836

携帯電話 090-7962-4817

□市議会 令和安全の会 電話：0797-77-1272(直通)

□メール kita331aoi@gmail.com

第44回 市政アンケート

市政に対するご要望・ご意見がありましたら、
記入のうえ、投函くださいますようお願いいた
します。〈切手は不要です。〉

氏名	電話番号
住所	

6月18日(火)に本会議場で一般質問を行いました。

質問は最後の23番目です。質問項目は質問通告(下記掲載)を参照してください。尚、質疑の詳細は、市議会のHPで確認するか、議事録(未校正)の必要な方は連絡をしてください。近々出来上がってきたら、お届けします。

【要望実現へ】

○図書館 山本南分室 について

本会議の終了後、企画経営部長と、「なぜ予算に計上しなかったのか。」と協議しました。その中で、「来年度予算には必ず計上します。」と力強い回答がありました。分室の拡張が実現できるよう、さらに努力いたします。

○JR武田尾駅のバリアフリー化 について

6月21日(金)の午後に、斉藤知事、山崎市長などが、JR武田尾駅で、地元の関係者に対する工事説明会を実施されました。その中で、工事着手は令和7年、完成は令和10年度になることが公表されました。

○小浜コーポラス、サンハイツ宝塚 前の道路舗装工事 について

地元住民からの要望を受けて、大型車両通行などによる、道路の凸凹解消を要望していましたが、即舗装改修工事が実現しました。

□市政に対する要望や意見等は 市政アンケートハガキなどで 北山 照昭へ

23	北山 照昭 (一問一答式)	1 宝塚市立図書館協議会から提出された「宝塚市立中央図書館山本南分室の拡張に係る意見書について」 (1) 宝塚市としての分室開室の経緯及び山本南分室拡張に対する認識は (2) 山本南分室拡張に係る意見書を受けて以後の取組は 2 「令和6年(2024年)3月28日 職員各位 消防長 綱紀の肅正及びハラスメントの撲滅について(通知)」について (1) 通知に至る経緯と市の対応について ア 消防全職員へのアンケート実施に至る経緯について イ 全職員アンケートの回答内容と回答に対する調査等の対応について ウ ハラスメントありの回答をされた76名の内、令和2年度までの行為については、何名で何件あったのか (2) 山崎市長の認識について 3 「財政見直し」と令和6年度事務事業見直しについて (1) 「財政見直し」(令和6年3月)作成の主な目的について (2) 令和6年度当初予算及び6月補正予算と今後の財政課題について (3) 令和6年度行財政経営行動計画の改定について ア 改定理由(根拠)と主なポイント(内容)について イ 令和6年度の見直し作業による令和7年度の取組目安額を10億円と決定し、令和8、9年度の取組目安額(7億円×2年)について (4) 山崎市長の認識について
----	------------------	---

**議案 50 号 令和 6 年度宝塚市一般会計補正予算(第 2 号)に対する賛成討論を
行います。**

北山 照昭

今年の 2 月 3 日に、意見交換会を市議会として開催しました。

当初の想定を上回る多くの市民の参加があり、常任委員会毎に分かれて意見交換を行いました。文教生活常任委員会には、子ども連れなど、子育て世帯の方々が委員会室いっぱいになるほど参加され、地域児童育成会の待機問題や不登校の問題などについて、切実な声が出され、時間内には終わらないような状況でした。

そのような経過もあり、3 月の予算特別委員会では審議にあたり地域児童育成会の待機問題や夏季保育対策等について、久しぶりに、集中方式で審議を行い、全ての議員から貴重な意見が出されました。

当初予算では、2 年続いて、財政調整基金を約 20 億円も取り崩す、厳しい状況でしたが、市民の声、市議会の意見指摘を踏まえて、日程的には厳しいにもかかわらず、6 月補正で、あらたに財政調整基金を取崩し、夏季臨時保育の予算が計上されました。

市民の切実な声、市議会から意見や指摘を踏まえ、厳しい予算の中ですが、即対応され、かつ学校施設を有効活用し、委託運営の宝塚中学校を除いて、5 校の小学校に於いて、直営方式で実施されることになりました。

各学校施設などを有効活用した実施は、地域児童育成会を宝塚市が実施した当初の基本的理念に基づく、最も子供中心で安全・安定した方式であり、6 月補正予算で即対応されたことも含め、高く評価しており、賛成いたします。

尚、予算審議の中で、答弁された、予算編成を原則として歳入の範囲内になるようにする。すなわち「入りを量りて、出を制す」にされることが、宝塚市の持続的発展のためには必要です。まさに言葉だけでなく、美辞麗句や言葉の巧みさではなく有言実行される必要があります。山崎市長自ら、3 月の月曜会(幹部会)で言われたとおり、宝塚市の財政は危機的状況であります。

さらに、3 月末の副市長通知(予算執行について)に記されているとおり、今後「収支を悪化させる要因が山積している。」のが現実です。

いまこそ市民にオープンにされ、今日の財政状況を市民と共有し、宝塚市が今日抱える、少子高齢化・人口減少、市立病院の赤字、病院の建替え、クリーンセンターの建替え工事に於けるスライド条項への対応、築 65 年を迎える学校の建替えと老朽化対策などを、未来世代に負担や課題として先送りするのではなく、逃げずに取り組んでください。

以上を申し上げ、賛成討論いたします。

(令和 6 年 6 月 24 日)

(会派名または議員名 北山 照昭)

政務活動費支出書

支出科目	調査費	内 訳	交通費	支出番号	4
支 出 日	令和6年9月5日		支出金額	200 円	
支 出 先	宝塚市立病院				
支出内容	駐車場代				
＜領収書等添付欄＞ 裏面使用または別紙添付可			ポイント	無	円減額

宝塚市立病院
宝塚市小浜4丁目5-1
北山 照昭
令 真 収 証

精算機 #02 A 精算No.000117
発券機 #02 発券No.067924
入庫時刻 2024年 9月 5日(木) 13:48
出庫時刻 2024年 9月 5日(木) 14:24
駐車時間 0:36
駐車料金 B料金 200円
=====

合 計 200円
(内税10%対象額 200円)
現金領収額 200円
お預り 200円
お釣り 0円
合計は、消費税率10%対象です。(内税)
登録番号 T4800020006215

上記正に領収致しました。

(会派名または議員名 北山 照昭)

政務活動費支出書

支出科目	広聴費	内 訳	その他	支出番号	5
支 出 日	令和6年9月6日		支出金額	1,328 円	
支 出 先	日本郵便株式会社				
支出内容	受取人払い				
<領収書等添付欄> 裏面使用または別紙添付可			ポイント	無	円減額

領収書 (Receipt)

お客様氏名 (Customer)
北山 照昭

様

右記、金額を 2024年 8月20日付けで
口座振替により領収致しました。

発行日 2024年 9月 6日

ご請求番号 (Billing ID)	2024-431830-1001579-00
ご請求の内訳 (Billing Details)	2024/07/31締め利用額
領収金額 (Amount Paid) (うち消費税相当額)	1,328 円 120 円
金融機関	郵便貯金 本店

印紙税申告納
付につき廻町
税務署承認済

日本郵便株式会社



(会派名または議員名 北山 照昭)

政務活動費支出書

支出科目	広報費	内 訳	送料	支出番号	6
支 出 日	令和6年9月20日		支出金額	129,672 円	
支 出 先	日本郵便株式会社				
支出内容	郵送代				

<領収書等添付欄> 裏面使用または別紙添付可 サ イ ント 無 円減額

領収書

北山照昭様

[別納引受]
第一種定形 12.0g
@84 255通 ¥21,420

小 計 ¥21,420

区内特別特特(定)BC 12.0g
@62 1,746通 ¥108,252

小 計 ¥108,252

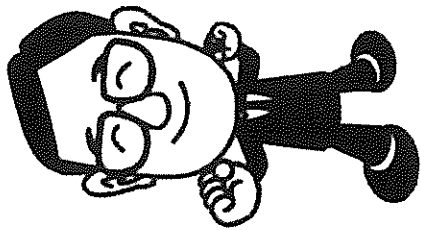
郵便物引受合計通数 2,001通
課税計(10%) ¥129,672
(内消費税等(10%)) ¥11,788
非課税計 ¥0

△計 ¥129,672
合計 お預り金額 ¥130,000
おつり ¥328

印紙税申告納
付につき廻町
税務署承認済



〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
登録番号 T1010001112577
取扱日時: 2024年 9月20日 9:03
発行No. 240920A3890 端P64箱02
連絡先: 宝塚郵便局
TEL: 0570-071-386



辛口市民派



宝塚市議会議員 北山 照昭【市議会のレジェンド】

□自宅 〒665-0871 宝塚市中山五月台6丁目1-12-402
電話：0797-88-8386 FAX：0797-88-4836

携帯電話 090-7962-4817

□メール kita331aoi@gmail.com

第43回 市政アンケート

市政に対するご要望・ご意見がありましたら、
記入のうえ、投函くださいますようお願いいた
します。〈切手は不要です。〉

氏名	電話番号
住所	

宝塚市の水道水中の PFAS(有機フッ素化合物)の低減対策を求める。

6月の NHK クローズアップ現代で、小浜浄水場の水(採水⇒安倉中保育所)からの PFAS(ピーファス)検出数値が、近畿で一番高いとの報道がありました。報道後、多くの方々からハガキやメールで、原因の究明と汚染対策(健康への影響が懸念)を求める意見が北山市議に寄せられました。その後、小浜浄水場及び深井戸などと惣川浄水場内にある水質検査室(水質試験所)にも行き、各担当から、小浜浄水場の水源である地下水(深井戸7、浅井戸3)や PFAS に関する専門的な知見、宝塚市上下水道局としての検査経緯と検出数値などの詳細な説明を受けました。

上下水道事業管理者などに、当面の対策として、PFAS の低減対策を出来るだけ早期にするよう指摘し、検出数値が高いと言われている深井戸から取水停止を求めました。ただ、その時には、小浜浄水場に取水している深井戸7箇所それぞれの検出数値は、2020年6月から検査しているが公には出来ないとの回答でした。

市民から多くの声が水道局など(57件 8月末現在)に寄せられてきており、市議会にも、説明をするように要望し、市議会の議長にも対応を要請しました。

9月2日(月)に開催された、市議会の議員総会で低減対策が報告されました。

○8月22日から小浜浄水場系深井戸2本を取水停止。今後、他系統から小浜浄水場系に送水する方法を考案し、費用対効果、工期などを考慮し、低減対策を推進する。

○国の動向を注視しながら、監視を継続し、ホームページ等で結果を公表していきます。

小浜水源地系 深井戸の検出数値が、議員総会時の質疑を通じて明らかになる。

○小浜浄水場の原水混合槽に集められている深井戸 <国の暫定目標値 50ng/L>

川面第1 深井戸(19)、川面第2 深井戸(52)、川面第3 深井戸(44)、川面第4 深井戸(22)

小浜第1 深井戸(71)※取水停止、小浜第3 深井戸(68)※取水停止、小浜第5 深井戸(44)

※小浜第1、第3は、8月22日から取水停止。数値はすべて平均値。単位は、ng/L

市会通信 きたやま No.345 辛口市民派 発行 令和6年9月吉日

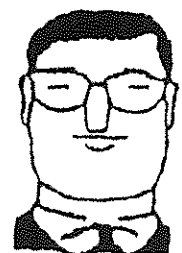
北山市議が、10月1日(火)本会議場で一般質問を行います。

質問時間等の詳細は、議会HP・議会事務局で確認を。

【質問項目】

○宝塚市の持続可能な行財政運営にむけて

- ・財政が非常に厳しい状況の原因は何か。(10年間で約112.8億円不足)
- ・副市長通知(3月)「収支を悪化させる要因が山積している。」とは。
- ・令和7年度予算に向け、10億円の事業見直し取組目安額はできるか。
- ・「このようにして何とか乗り切っていくと。」、乗り切る手法とは。



令和5年度一般会計などの、決算特別委員会が10月21.22.23.25.28日に開催されます。北山照昭市議も委員として審議に加わりますので、市政アンケートハガキなどで、意見・要望を寄せてください。よろしくお願いします。

(会派名または議員名 北山 照昭)

政務活動費支出書

支出科目	広報費	内 訳	広報紙・報告書印刷費	支出番号	7		
支 出 日	令和6年9月24日		支出金額	39,050 円			
支 出 先	株式会社日興商会						
支出内容	市会通信きたやま No.345 印刷代						
＜領収書等添付欄＞ 裏面使用または別紙添付可			ポイント	無	円減額		

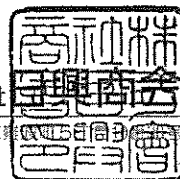
領収証

No. 568338

NIKKO

株式会社

〒660-0892 尼崎市東...



北山 照昭 様

金額 ￥39,050



但し

上記の通り領収致しました。

2024年 9 月 24 日

種 別	金額
☒ 現金	
☐ 小切手	
☐ 手形	
☐ 廻手形	
☐ 振込	
☐ 口座振替	
☐ 手数料	
☐ 相殺	

印紙税申告納
付につき尼崎
税務署承認済

※金額欄訂正および複写でないもの並びに担当者印なきもの無効。

制
本
州
司

作成日 2024年9月17日

株式会社 日興商會 本社

660-0892
兵庫 尼崎市 東灘区 5-10-30
電話 06-6487-1407
登録番号 1460-0105-0558

三菱UFJ銀行 振込第一支店
当座 9200849

お得意先コード74000981と請求№. 55793をお伝えください

※税率8%は軽減税率対象品目です

《稅率別請求額》			
稅率	金額	消費稅	稅込金額
非課稅		0	0
8%		0	0
10%	35,500	3,550	39,050
合計	35,500	3,550	39,050

[illegible]

宝塚市の水道水中の PFAS(有機フッ素化合物)の低減対策を求める。

6月の NHK クローズアップ現代で、小浜浄水場の水(採水⇒安倉中保育所)からの PFAS(ピーファス)検出数値が、近畿で一番高いとの報道がありました。報道後、多くの方々からハガキやメールで、原因の究明と汚染対策(健康への影響が懸念)を求める意見が北山市議に寄せられました。その後、小浜浄水場及び深井戸などと惣川浄水場内ある水質検査室(水質試験所)にも行き、各担当から、小浜浄水場の水源である地下水(深井戸 7、浅井戸 3)や PFAS に関する専門的な知見、宝塚市上下水道局としての検査経緯と検出数値などの詳細な説明を受けました。

上下水道事業管理者などに、当面の対策として、PFAS の低減対策を出来るだけ早期にするよう指摘し、検出数値が高いと言われている深井戸から取水停止を求めました。ただ、その時には、小浜浄水場に取水している深井戸 7 箇所のそれぞれの検出数値は、2020 年 6 月から検査しているが公には出来ないとの回答でした。

市民から多くの声が水道局など(57 件 8 月末現在)に寄せられてきており、市議会にも、説明をするように要望し、市議会の議長にも対応を要請しました。

9 月 2 日(月)に開催された、市議会の議員総会で低減対策が報告されました。

○8 月 22 日から小浜浄水場系深井戸 2 本を取水停止。今後、他系統から小浜浄水場系に送水する方法を考案し、費用対効果、工期などを考慮し、低減対策を推進する。
○国の動向を注視しながら、監視を継続し、ホームページ等で結果を公表していきます。

小浜水源地系 深井戸の検出数値が、議員総会時の質疑を通じて明らかになる。

○小浜浄水場の原水混合槽に集められている深井戸 <国の暫定目標値 50ng/L>
川面第 1 深井戸(19)、川面第 2 深井戸(52)、川面第 3 深井戸(44)、川面第 4 深井戸(22)
小浜第 1 深井戸(71)※取水停止、小浜第 3 深井戸(68)※取水停止、小浜第 5 深井戸(44)
※小浜第 1、第 3 は、8 月 22 日から取水停止。数値はすべて平均値。単位は、ng/L

市会通信 きたやま No.345 辛口市民派 発行 令和 6 年 9 月吉日

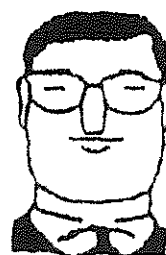
北山市議が、10 月 1 日(火)本会議場で一般質問を行います。

質問時間等の詳細は、議会 HP・議会事務局で確認を。

【質問項目】

○宝塚市の持続可能な行財政運営にむけて

- ・財政が非常に厳しい状況の原因は何か。(10 年間で約 112.8 億円不足)
- ・副市長通知(3 月)「収支を悪化させる要因が山積している。」とは。
- ・令和 7 年度予算に向け、10 億円の事業見直し取組目安額はできるか。
- ・「このようにして何とか乗り切っていくと。」、乗り切る手法とは。



令和 5 年度一般会計などの、決算特別委員会が 10 月 21.22.23.25.28 日に開催されます。北山照昭市議も委員として審議に加わりますので、市政アンケートハガキなどで、意見・要望を寄せてください。よろしくお願いします。

8番欠番

別紙様式 1

(会派名または議員名 北山 照昭)

政務活動費支出書

支出科目	広聴費	内 訳	その他	支出番号	9
支 出 日	令和6年10月6日		支出金額	83 円	
支 出 先	日本郵便株式会社				
支出内容	受取人払い				
<領収書等添付欄> 裏面使用または別紙添付可			ポイント	無	円減額

領収書 (Receipt)

お客さま氏名 (Customer)

北山 照昭

様

右記、金額を 2024年 9月20日付けで

口座振替により領収致しました。

発行日 2024年10月 6日

ご請求番号 (Billing ID)	2024-431830-1001928-00
ご請求の内訳 (Billing Details)	2024/08/31締め利用額
領収金額 (Amount Paid) (うち消費税相当額)	83 円 7 円
金融機関	郵便貯金 本店



日本郵便株式会社

印紙税申告納
付につき廻町
税務署承認済

別紙様式 1

(会派名または議員名 北山 照昭)

政務活動費支出書

支出科目	広聴費	内 訳	その他	支出番号	10
支 出 日	令和6年11月6日		支出金額	2,407 円	
支 出 先	日本郵便株式会社				
支出内容	受取人払い				
<領収書等添付欄> 裏面使用または別紙添付可			ポイント	無	円減額

領収書 (Receipt)

お客様氏名 (Customer)
北山 照昭

様

右記、金額を 2024年10月21日付けで

口座振替により領収致しました。

発行日 2024年11月 6日

ご請求番号 (Billing ID)	2024-431830-1002330-00
ご請求の内訳 (Billing Details)	2024/09/30締め利用額
領収金額 (Amount Paid) (うち消費税相当額)	2,407 円 218 円
金融機関	郵便貯金 本店

日本郵便株式会社



印紙税申告納
付につき廻町
税務署承認済

別紙様式 1

(会派名または議員名 北山 照昭)

政務活動費支出書

支出科目	調査費	内 訳	交通費	支出番号	12
支 出 日	令和6年11月22日		支出金額	200 円	
支 出 先	宝塚市立病院				
支出内容	駐車料金				
<領収書等添付欄> 裏面使用または別紙添付可			ポイント	無	円減額

宝塚市立病院

宝塚市小浜4丁目5-1

北山 照 昭

領 収 証

精算機 #02 A 精算No.000038
発券機 #02 発券No.080297
入庫時刻 2024年11月22日(金) 10:50
出庫時刻 2024年11月22日(金) 11:26
駐車時間 0:36
駐車料金 B料金 200円
=====

合 計 200円
(内税10%対象額 200円)
現金領収額 200円
お預り 200円
お釣り 0円

合計は、消費税率10%対象です。(内税)

登録番号 T4800020006215

上記正に領収致しました。

(会派名または議員名 北山 照昭)

政務活動費支出書

支出科目	広報費	内 訳	送料	支出番号	13		
支 出 日	令和6年11月30日		支出金額	5,940 円			
支 出 先	毎日新聞山本・中山台販売所						
支出内容	折込代						
＜領収書等添付欄＞ 裏面使用または別紙添付可			ポイント	無	円減額		

領 収 証

北山 照昭 様

No.

★

¥ 5,940 -

内 訳

現 金

小切手 /

手 形 /

消費税額等 (%)

コクヨ ウケ-98

但 折込代として ④30×1800枚×1.1
R6年 11 月 30 日 上記正に領収いたしました

収入印紙

毎日新聞 山本・中山台販売所

宝塚市山本西3丁目1-1

TEL 0797-88-2745

登録番号: T8810003647921

令和6年 第4回宝塚市議会（定例会）が始まりました。

〈日程(期間) 11月18日～12月20日〉

○北山市議の一般質問は、12月16日(月) 午後の予定で、最後の質問者です。

【質問要旨】(一般質問の日程は、11日・12日・13日・16日の予定です。)

1)、分譲マンション(M)とまちづくりについて

- ① 宝塚市における分譲マンションのストック状況について
- ② 宝塚市における管理計画認定マンション数と戸数規模別数について
- ③ 修繕積立金の不足及び管理不全マンションなどの把握について
- ④ 旧耐震基準で建築の分譲マンションの棟数について

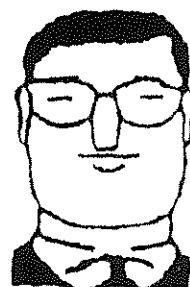
内、簡易耐震診断をしたマンションと耐震補強工事の実施について

- ⑤ 豊島区・芦屋市等で実施されている管理状況届出制度の導入について
- ⑥ 神戸市のタワーマンション規制に対する宝塚の認識と見解について

◎質問主旨 積立金不足M・管理不全M・耐震不足M・超高層Mへの対策を求める。

2)、宝塚市立病院の建て替えについて

- ① 現宝塚市立病院の主な建築物の築年数と劣化状況について
- ② 現在地での建て替え決定経緯とスケジュールについて
- ③ 近隣市における公立病院の再編整備状況について
- ④ 市立病院の役割と市内7病院の医療連携について
- ⑤ 新宝塚市立病院の病床数について
- ⑥ 市財政の負担と財源確保策について



◎質問主旨 建築費削減とスピード、将来見込みを踏まえての病床数圧縮を求める。

※一般質問は、インターネットでライブ中継と録画配信をしています。

○令和5年度一般会計の決算認定に唯一反対しました。(11月18日)

市政の執行運営体制のあり方を含め、未来世代に多大なツケを残さない、行財政運営をもとめ、唯一になりましたが、反対討論をし、反対しました。討論の内容は、別紙(ほぼ全文です)を参照してください。

○「財政の主要課題に関する調査特別委員会」が発足しました。(11月18日)

調査特別委員会の任務	特別委員会 〈定数11名〉
1 財政の主要課題に関すること	委員長 桑原 健三郎
2 中長期的な財政見通しに関すること	副委員長 三宅 浩二
3 事務事業見直しに関すること。	委員 みとみ 智恵子 持田 ちえ
閉会中の継続調査	中山 ゆうすけ 末永 やよい
任務の調査が終了するまで閉会中も継続して調査することができるものとする。	大島 淡紅子 坂本 篤史
	北山 照昭 寺本 早苗 大川 裕之

**令和5年度 宝塚市一般会計 決算に対し、認定に反対する立場で討論を
いたします。**

市議会議員 北山 照昭

宝塚市は人口が減少に転じており、税収も多い時から50億円程減少してきております。

いま、新ごみ処理施設の建設工事463億円が進められておりますが、物価や労務費高騰などをスライドする条項が明記されており、工事金額が大幅に増額することは確実です。

市立病院の建替えも近々の課題であります。試算では、現地建替で約350億円と言われていましたが、先日の発表では1割強、約47億円増加して397億程になると言われています。

さらに多くの小中学校が老朽化してきており、多額の修繕・改修工事と築後60年以上経過している良元小学校や宝塚中学校などは建替えの時期を迎えています。他の公共施設も同様であり、南口会館の空調施設故障や中央図書館の雨漏りなどに表れてきています。

再三にわたり、市の課題と財政の現実を、市民へオープンにすることを求めてきましたが、やっと、市広報たからづかで、市民に対して本市の課題と極めて厳しい財政状況が一部ですが、掲載されました。ところが見出しに、「実は」として、4年ぶりの赤字と書かれていましたが、令和2年～4年は、新型コロナ対策の特別な交付金・支援金などにより、市立病院も含め収支が一時改善しただけであります。

すなわち、令和2年3月の財政見通しで、財政危機が明らかになり、当時財政健全化に向けての行財政経営戦略会議が創設、厳しい収支改善策が提起され、その後令和3年から5年にかけて、全事務事業の見直し・事業検証がされてきました。ところが、決算審議の中で、井上副市長が発言されたように、国からの多額の特別交付金が支給されたことなどもあり、「ゆるみ」事務事業見直しは、十分に取り組みられず、この5月の総務常任委員会で、赤井理事(当時)が「財政的な成果を生み出すことができなかった。」と発言されたように、成果が出ていません。

その結果、財政力指数、経常収支比率、実質収支比率、実質公債費比率が監査委員意見書に記されている通り悪化し財政調整基金等が減少してきています。

尚、この間、新聞でも報道されているとおり、隣接している、西宮市、川西市などでは、市長が先頭に立たれ、市民に説明され、行財政改革が進んで来ています。

10月28日 決算特別委員会の討論でも述べましたが、隣接で同規模自治体である伊丹市と令和5年度決算の項目で比較すると、財政力指数(高いほど財源に余裕があることを示す)は、本市の方が0.056より(高い)にもかかわらず、財政調整基金は宝塚市68.2億円に対して、伊丹市は101億円で、約33億円多く、市債管理基金は宝塚市6.8億円に対して、伊丹市は114.1億円で約107億多く、普通会計の基金合計では、宝塚市179.2億円、伊丹市309.8億円で、約130億円多く積立てられている。

市債残高は、宝塚市は 704.6 億円、伊丹市は 591.2 億円で、宝塚市より約 113 億円少なく、債務負担行為はなんと宝塚市は 853.1 億円、伊丹市 193.8 億円で、宝塚市より約 659 億円すくない。財政の弾力性を示す、経常収支比率も宝塚市は 95.8%に対して伊丹市は 92.5%と 3.3%も良好です。伊丹市は、宝塚市との共通課題である、市民病院の建替えや公共施設の統廃合も着実に遂行されています。山崎市政になり、3年7ヶ月になりますが、伊丹市との差はどんどん広がっており、収支不足額も増加してきています。

先にも述べましたが、新ごみ処理施設の建替え、市立病院の赤字と建替え、土地開発公社の塩漬け用地問題、さらに公共施設の老朽化・インフラの劣化、社会保障費・扶助費の増、公債費の増加、基金の枯渇は、令和2年度から明確になっており、改革しなければ今日の事態になることは分かっていたはずで、改革なくして未来なしは、あきらかでした。

ところが、この3年間で事務事業見直しをすすめると言いながら、本格的な取り組みはなされず、すなわち、宝塚市の持続的発展の道を示さず、市民にオープンにせず、美辞麗句で取組んでいるように見せ、言われて来ただけであり、まさに課題からの逃げと先送り、先送りが続けられてきています。その結果、本市がこれまで経験したことのない、極めて厳しい財政状況になっています。

10年間の財政見通しによると、令和5年(昨年)の3月で、約57億円の不足が、令和6年(今年)の3月には約113億円と倍増しております。しかもこの数値には、新ごみ処理施設工事費の物価などのスライド分や、市立病院の増加などは含まれていません。約113億円の不足を踏まえ、令和7年度の予算編成に向けて10億円の収支改善の目標を立てながら、今日的には2.8億円の成果しか出されておられません。

市政の執行運営体制も、2021年10月15日付の人事異動に始まり、その後に繰り返された市長や副市長の情実的な人事異動でコロコロと部長や次長・課長等が異動・替えられており、困難な課題に対して、とても各部署が対処できる体制ではありません。

さらに、先日の11月1日付の秘書課等の人事異動に見られるように、市長の足元から組織が大きく揺らいでいます。職員から心配の声や疑義が文書等で寄せられてきています。

9月市議会の一般質問でも指摘しましたが、職員が健康で明るく、伸び伸びと能力を発揮できる市役所にはなっていません。

最初に言いましたように、税収が約50億円も減少してきている、厳しい財政状況にあるにも拘らず、決めたことができない、なされない状態が続いています。現実を直視せず、大きな課題を、先送り、先送りで避けて通った結果としての決算であり、執行体制のあり方も含め、賛成することはできません。よって一般会計の決算認定には反対いたします。

宝塚市民のため、宝塚の将来に責任を持つ、未来を担う将来世代にツケを残さない、健全な行財政運営を強く求め、討論を終わります。

以上

(会派名または議員名 北山 照昭)

政務活動費支出書

支出科目	広報費	内 訳	送料	支出番号	14
支 出 日	令和6年11月30日		支出金額	9,240 円	
支 出 先	朝日新聞サービスアンカーASA売布				
支出内容	折込代				
＜領収書等添付欄＞ 裏面使用または別紙添付可			ポイント	無	円減額

領 収 証

北山照昭

様 No. 47

79240-

但 折込代 ASA 2800枚

入金日 2024 年 11 月 30 日 朝日新聞サービスアンカー

A S A 売 布

〒665-0867

京都府京都市中京区東の町12-3

075-251-3021

登録番号:T5140001083926

収 入
印 紙

内訳
税抜金額 78400
消費税額等 (10%) 7840

ASA

令和6年 第4回宝塚市議会（定例会）が始まりました。

〈日程(期間) 11月18日～12月20日〉

○北山市議の一般質問は、12月16日(月) 午後の予定で、最後の質問者です。

【質問要旨】(一般質問の日程は、11日・12日・13日・16日の予定です。)

1)、分譲マンション(M)とまちづくりについて

- ① 宝塚市における分譲マンションのストック状況について
- ② 宝塚市における管理計画認定マンション数と戸数規模別数について
- ③ 修繕積立金の不足及び管理不全マンションなどの把握について
- ④ 旧耐震基準で建築の分譲マンションの棟数について

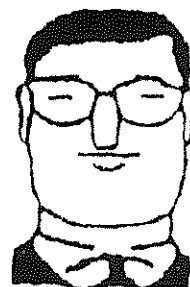
内、簡易耐震診断をしたマンションと耐震補強工事の実施について

- ⑤ 豊島区・芦屋市等で実施されている管理状況届出制度の導入について
- ⑥ 神戸市のタワーマンション規制に対する宝塚の認識と見解について

◎質問主旨 積立金不足M・管理不全M・耐震不足M・超高層Mへの対策を求める。

2)、宝塚市立病院の建て替えについて

- ① 現宝塚市立病院の主な建築物の築年数と劣化状況について
- ② 現在地での建て替え決定経緯とスケジュールについて
- ③ 近隣市における公立病院の再編整備状況について
- ④ 市立病院の役割と市内7病院の医療連携について
- ⑤ 新宝塚市立病院の病床数について
- ⑥ 市財政の負担と財源確保策について



◎質問主旨 建築費削減とスピード、将来見込みを踏まえての病床数圧縮を求める。

※一般質問は、インターネットでライブ中継と録画配信をしています。

○令和5年度一般会計の決算認定に唯一反対しました。(11月18日)

市政の執行運営体制のあり方を含め、未来世代に多大なツケを残さない、行財政運営をもとめ、唯一になりましたが、反対討論をし、反対しました。討論の内容は、別紙(ほぼ全文です)を参照してください。

○「財政の主要課題に関する調査特別委員会」が発足しました。(11月18日)

調査特別委員会の任務	特別委員会 〈定数11名〉
1 財政の主要課題に関すること	委員長 桑原 健三郎
2 中長期的な財政見通しに関すること	副委員長 三宅 浩二
3 事務事業見直しに関すること。	委員 みとみ 智恵子 持田 ちえ
閉会中の継続調査	中山 ゆうすけ 末永 やよい
任務の調査が終了するまで閉会中も継続して調査することができるものとする。	大島 淡紅子 坂本 篤史
	北山 照昭 寺本 早苗 大川 裕之

**令和5年度 宝塚市一般会計 決算に対し、認定に反対する立場で討論を
いたします。**

市議会議員 北山 照昭

宝塚市は人口が減少に転じており、税収も多い時から50億円程減少してきております。

いま、新ごみ処理施設の建設工事463億円が進められておりますが、物価や労務費高騰などをスライドする条項が明記されており、工事金額が大幅に増額することは確実です。

市立病院の建替えも近々の課題であります。試算では、現地建替で約350億円と言われていましたが、先日の発表では1割強、約47億円増加して397億程になると言われています。

さらに多くの小中学校が老朽化してきており、多額の修繕・改修工事と築後60年以上経過している良元小学校や宝塚中学校などは建替えの時期を迎えています。他の公共施設も同様であり、南口会館の空調施設故障や中央図書館の雨漏りなどに表れてきています。

再三にわたり、市の課題と財政の現実を、市民へオープンにすることを求めてきましたが、やっと、市広報たからづかで、市民に対して本市の課題と極めて厳しい財政状況が一部ですが、掲載されました。ところが見出しに、「実は」として、4年ぶりの赤字と書かれていましたが、令和2年～4年は、新型コロナ対策の特別な交付金・支援金などにより、市立病院も含め収支が一時改善しただけであります。

すなわち、令和2年3月の財政見通しで、財政危機が明らかになり、当時財政健全化に向けての行財政経営戦略会議が創設、厳しい収支改善策が提起され、その後令和3年から5年にかけて、全事務事業の見直し・事業検証がされてきました。ところが、決算審議の中で、井上副市長が発言されたように、国からの多額の特別交付金が支給されたことなどもあり、「ゆるみ」事務事業見直しが、十分に取組みられず、この5月の総務常任委員会で、赤井理事(当時)が「財政的な成果を生み出すことができなかった。」と発言されたように、成果が出ていません。

その結果、財政力指数、経常収支比率、実質収支比率、実質公債費比率が監査委員意見書に記されている通り悪化し財政調整基金等が減少してきています。

尚、この間、新聞でも報道されているとおり、隣接している、西宮市、川西市などでは、市長が先頭に立たれ、市民に説明され、行財政改革が進んで来ています。

10月28日 決算特別委員会の討論でも述べましたが、隣接で同規模自治体である伊丹市と令和5年度決算の項目で比較すると、財政力指数(高いほど財源に余裕があることを示す)は、本市の方が0.056より(高い)にもかかわらず、財政調整基金は宝塚市68.2億円に対して、伊丹市は101億円で、約33億円多く、市債管理基金は宝塚市6.8億円に対して、伊丹市は114.1億円で約107億多く、普通会計の基金合計では、宝塚市179.2億円、伊丹市309.8億円で、約130億円多く積立てられている。

市債残高は、宝塚市は 704.6 億円、伊丹市は 591.2 億円で、宝塚市より約 113 億円少なく、債務負担行為はなんと宝塚市は 853.1 億円、伊丹市 193.8 億円で、宝塚市より約 659 億円すくない。財政の弾力性を示す、経常収支比率も宝塚市は 95.8%に対して伊丹市は 92.5%と 3.3%も良好です。伊丹市は、宝塚市との共通課題である、市民病院の建替えや公共施設の統廃合も着実に遂行されています。山崎市政になり、3年7ヶ月になりますが、伊丹市との差はどんどん広がっており、収支不足額も増加してきています。

先にも述べましたが、新ごみ処理施設の建替え、市立病院の赤字と建替え、土地開発公社の塩漬け用地問題、さらに公共施設の老朽化・インフラの劣化、社会保障費・扶助費の増、公債費の増加、基金の枯渇は、令和2年度から明確になっており、改革しなければ今日の事態になることは分かっていたはずで、改革なくして未来なしは、あきらかでした。

ところが、この3年間で事務事業見直しをすすめると言いながら、本格的な取り組みはなされず、すなわち、宝塚市の持続的発展の道を示さず、市民にオープンにせず、美辞麗句で取組んでいるように見せ、言われて来ただけであり、まさに課題からの逃げと先送り、先送りが続けられてきています。その結果、本市がこれまで経験したことのない、極めて厳しい財政状況になっています。

10年間の財政見通しによると、令和5年(昨年)の3月で、約57億円の不足が、令和6年(今年)の3月には約113億円と倍増しております。しかもこの数値には、新ごみ処理施設工事費の物価などのスライド分や、市立病院の増加などは含まれていません。約113億円の不足を踏まえ、令和7年度の予算編成に向けて10億円の収支改善の目標を立てながら、今日的には2.8億円の成果しか出されておられません。

市政の執行運営体制も、2021年10月15日付の人事異動に始まり、その後に繰り返された市長や副市長の情実的な人事異動でコロコロと部長や次長・課長等が異動・替えられており、困難な課題に対して、とても各部署が対処できる体制ではありません。

さらに、先日(11月1日)付の秘書課等の人事異動に見られるように、市長の足元から組織が大きく揺らいでいます。職員から心配の声や疑義が文書等で寄せられてきています。

9月市議会の一般質問でも指摘しましたが、職員が健康で明るく、伸び伸びと能力を発揮できる市役所にはなっていません。

最初に言いましたように、税収が約50億円も減少してきている、厳しい財政状況にあるにも拘らず、決めたことができない、なされない状態が続いています。現実を直視せず、大きな課題を、先送り、先送りで避けて通った結果としての決算であり、執行体制のあり方も含め、賛成することはできません。よって一般会計の決算認定には反対いたします。

宝塚市民のため、宝塚の将来に責任を持つ、未来を担う将来世代にツケを残さない、健全な行財政運営を強く求め、討論を終わります。

以上

(会派名または議員名 北山 照昭)

政務活動費支出書

支出科目	広報費	内 訳	送料	支出番号	15
支 出 日	令和6年12月1日		支出金額	3,600 円	
支 出 先	武田尾新聞販売店				
支出内容	折込代				
<領収書等添付欄> 裏面使用または別紙添付可			ポイント	無	円減額

領 収 証

宝塚市会議員
北山 照 昭 様 No.

★ 7 3,600.

内 訳	但
現 金	
小切手	/
手 形	/
消費税(10%)	
消費税(8%)	
内税額計	

市会通信 NO 346 1000枚
(500x2)
6 年 12 月 1 日 上記正に領収いたしました

登録番号

武田尾新聞販売店
〒669-1211 宝塚市大原野字森谷18
TEL/FAX 0797-91-0015



令和6年 第4回宝塚市議会（定例会）が始まりました。

〈日程(期間) 11月18日～12月20日〉

○北山市議の一般質問は、12月16日(月) 午後の予定で、最後の質問者です。

【質問要旨】(一般質問の日程は、11日・12日・13日・16日の予定です。)

1)、分譲マンション(M)とまちづくりについて

- ① 宝塚市における分譲マンションのストック状況について
- ② 宝塚市における管理計画認定マンション数と戸数規模別数について
- ③ 修繕積立金の不足及び管理不全マンションなどの把握について
- ④ 旧耐震基準で建築の分譲マンションの棟数について

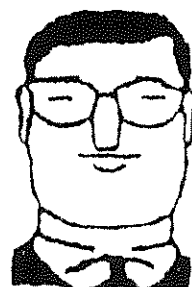
内、簡易耐震診断をしたマンションと耐震補強工事の実施について

- ⑤ 豊島区・芦屋市等で実施されている管理状況届出制度の導入について
- ⑥ 神戸市のタワーマンション規制に対する宝塚の認識と見解について

◎質問主旨 積立金不足M・管理不全M・耐震不足M・超高層Mへの対策を求める。

2)、宝塚市立病院の建て替えについて

- ① 現宝塚市立病院の主な建築物の築年数と劣化状況について
- ② 現在地での建て替え決定経緯とスケジュールについて
- ③ 近隣市における公立病院の再編整備状況について
- ④ 市立病院の役割と市内7病院の医療連携について
- ⑤ 新宝塚市立病院の病床数について
- ⑥ 市財政の負担と財源確保策について



◎質問主旨 建築費削減とスピード、将来見込みを踏まえての病床数圧縮を求める。

※一般質問は、インターネットでライブ中継と録画配信をしています。

○令和5年度一般会計の決算認定に唯一反対しました。(11月18日)

市政の執行運営体制のあり方を含め、未来世代に多大なツケを残さない、行財政運営をもとめ、唯一になりましたが、反対討論をし、反対しました。討論の内容は、別紙(ほぼ全文です)を参照してください。

○「財政の主要課題に関する調査特別委員会」が発足しました。(11月18日)

調査特別委員会の任務	特別委員会 〈定数11名〉
1 財政の主要課題に関すること	委員長 桑原 健三郎
2 中長期的な財政見通しに関すること	副委員長 三宅 浩二
3 事務事業見直しに関すること。	委員 みとみ 智恵子 持田 ちえ
閉会中の継続調査	中山 ゆうすけ 末永 やよい
任務の調査が終了するまで閉会中も継続して調査することができるものとする。	大島 淡紅子 坂本 篤史
	北山 照昭 寺本 早苗 大川 裕之

**令和5年度 宝塚市一般会計 決算に対し、認定に反対する立場で討論を
いたします。**

市議会議員 北山 照昭

宝塚市は人口が減少に転じており、税収も多い時から50億円程減少してきております。

いま、新ごみ処理施設の建設工事463億円が進められておりますが、物価や労務費高騰などをスライドする条項が明記されており、工事金額が大幅に増額することは確実です。

市立病院の建替えも近々の課題であります。試算では、現地建替で約350億円と言われていましたが、先日の発表では1割強、約47億円増加して397億程になると言われています。

さらに多くの小中学校が老朽化してきており、多額の修繕・改修工事と築後60年以上経過している良元小学校や宝塚中学校などは建替えの時期を迎えています。他の公共施設も同様であり、南口会館の空調施設故障や中央図書館の雨漏りなどに表れてきています。

再三にわたり、市の課題と財政の現実を、市民へオープンにすることを求めてきましたが、やっと、市広報たからづかで、市民に対して本市の課題と極めて厳しい財政状況が一部ですが、掲載されました。ところが見出しに、「実は」として、4年ぶりの赤字と書かれていましたが、令和2年～4年は、新型コロナ対策の特別な交付金・支援金などにより、市立病院も含め収支が一時改善しただけであります。

すなわち、令和2年3月の財政見通しで、財政危機が明らかになり、当時財政健全化に向けての行財政経営戦略会議が創設、厳しい収支改善策が提起され、その後令和3年から5年にかけて、全事務事業の見直し・事業検証がされてきました。ところが、決算審議の中で、井上副市長が発言されたように、国からの多額の特別交付金が支給されたことなどもあり、「ゆるみ」事務事業見直しは、十分に取り組みられず、この5月の総務常任委員会で、赤井理事(当時)が「財政的な成果を生み出すことができなかった。」と発言されたように、成果が出ていません。

その結果、財政力指数、経常収支比率、実質収支比率、実質公債費比率が監査委員意見書に記されている通り悪化し財政調整基金等が減少してきています。

尚、この間、新聞でも報道されているとおり、隣接している、西宮市、川西市などでは、市長が先頭に立たれ、市民に説明され、行財政改革が進んで来ています。

10月28日 決算特別委員会の討論でも述べましたが、隣接で同規模自治体である伊丹市と令和5年度決算の項目で比較すると、財政力指数(高いほど財源に余裕があることを示す)は、本市の方が0.056より(高い)にもかかわらず、財政調整基金は宝塚市68.2億円に対して、伊丹市は101億円で、約33億円多く、市債管理基金は宝塚市6.8億円に対して、伊丹市は114.1億円で約107億多く、普通会計の基金合計では、宝塚市179.2億円、伊丹市309.8億円で、約130億円多く積立てられている。

市債残高は、宝塚市は 704.6 億円、伊丹市は 591.2 億円で、宝塚市より約 113 億円少なく、債務負担行為はなんと宝塚市は 853.1 億円、伊丹市 193.8 億円で、宝塚市より約 659 億円すくない。財政の弾力性を示す、経常収支比率も宝塚市は 95.8%に対して伊丹市は 92.5%と 3.3%も良好です。伊丹市は、宝塚市との共通課題である、市民病院の建替えや公共施設の統廃合も着実に遂行されています。山崎市政になり、3年7ヶ月になりますが、伊丹市との差はどんどん広がっており、収支不足額も増加してきています。

先にも述べましたが、新ごみ処理施設の建替え、市立病院の赤字と建替え、土地開発公社の塩漬け用地問題、さらに公共施設の老朽化・インフラの劣化、社会保障費・扶助費の増、公債費の増加、基金の枯渇は、令和2年度から明確になっており、改革しなければ今日の事態になることは分かっていたはずで、改革なくして未来なしは、あきらかでした。

ところが、この3年間で事務事業見直しをすすめると言いながら、本格的な取り組みはなされず、すなわち、宝塚市の持続的発展の道を示さず、市民にオープンにせず、美辞麗句で取組んでいるように見せ、言われて来ただけであり、まさに課題からの逃げと先送り、先送りが続けられてきています。その結果、本市がこれまで経験したことのない、極めて厳しい財政状況になっています。

10年間の財政見通しによると、令和5年(昨年)の3月で、約57億円の不足が、令和6年(今年)の3月には約113億円と倍増しております。しかもこの数値には、新ごみ処理施設工事費の物価などのスライド分や、市立病院の増加などは含まれていません。約113億円の不足を踏まえ、令和7年度の予算編成に向けて10億円の収支改善の目標を立てながら、今日的には2.8億円の成果しか出されておられません。

市政の執行運営体制も、2021年10月15日付の人事異動に始まり、その後に繰り返された市長や副市長の情実的な人事異動でコロコロと部長や次長・課長等が異動・替えられており、困難な課題に対して、とても各部署が対処できる体制ではありません。

さらに、先日の11月1日付の秘書課等の人事異動に見られるように、市長の足元から組織が大きく揺らいでいます。職員から心配の声や疑義が文書等で寄せられてきています。

9月市議会的一般質問でも指摘しましたが、職員が健康で明るく、伸び伸びと能力を発揮できる市役所にはなっていません。

最初に言いましたように、税収が約50億円も減少してきている、厳しい財政状況にあるにも拘らず、決めたことができない、なされない状態が続いています。現実を直視せず、大きな課題を、先送り、先送りで避けて通った結果としての決算であり、執行体制のあり方も含め、賛成することはできません。よって一般会計の決算認定には反対いたします。

宝塚市民のため、宝塚の将来に責任を持つ、未来を担う将来世代にツケを残さない、健全な行財政運営を強く求め、討論を終わります。

以上

(会派名または議員名 北山 照昭)

政務活動費支出書

支出科目	広報費	内 訳	送料	支出番号	16
支 出 日	令和6年12月2日		支出金額	2,640 円	
支 出 先	産経新聞山本専売所				
支出内容	折込代				
<領収書等添付欄> 裏面使用または別紙添付可			ポイント	無	円減額

証 收 領

北山 昭 様

No. _____

金額

4	2	6	4	0
---	---	---	---	---

内 訳	
現 金	-
小 切 手	/
手 形	/
消費税額等(%)	
消費税額等(%)	

但 折込み料として $800 \text{ 枚} \times 3 \text{ 円} + \text{税}$

6年 12月 2日 上記正に領収いたしました

T665-0815 宝塚市山本町4-14-18

產經新聞山本藥房

所長 平田 一夫

TEL0797-88-0184 FAX0797-88-1206

登録番号 T5810197109103

收入印紙

GR1620

令和6年 第4回宝塚市議会（定例会）が始まりました。

〈日程(期間) 11月18日～12月20日〉

○北山市議の一般質問は、12月16日(月) 午後の予定で、最後の質問者です。

【質問要旨】(一般質問の日程は、11日・12日・13日・16日の予定です。)

1)、分譲マンション(M)とまちづくりについて

- ① 宝塚市における分譲マンションのストック状況について
- ② 宝塚市における管理計画認定マンション数と戸数規模別数について
- ③ 修繕積立金の不足及び管理不全マンションなどの把握について
- ④ 旧耐震基準で建築の分譲マンションの棟数について

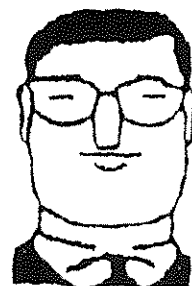
内、簡易耐震診断をしたマンションと耐震補強工事の実施について

- ⑤ 豊島区・芦屋市等で実施されている管理状況届出制度の導入について
- ⑥ 神戸市のタワーマンション規制に対する宝塚の認識と見解について

◎質問主旨 積立金不足M・管理不全M・耐震不足M・超高層Mへの対策を求める。

2)、宝塚市立病院の建て替えについて

- ① 現宝塚市立病院の主な建築物の築年数と劣化状況について
- ② 現在地での建て替え決定経緯とスケジュールについて
- ③ 近隣市における公立病院の再編整備状況について
- ④ 市立病院の役割と市内7病院の医療連携について
- ⑤ 新宝塚市立病院の病床数について
- ⑥ 市財政の負担と財源確保策について



◎質問主旨 建築費削減とスピード、将来見込みを踏まえての病床数圧縮を求める。

※一般質問は、インターネットでライブ中継と録画配信をしています。

○令和5年度一般会計の決算認定に唯一反対しました。(11月18日)

市政の執行運営体制のあり方を含め、未来世代に多大なツケを残さない、行財政運営をもとめ、唯一になりましたが、反対討論をし、反対しました。討論の内容は、別紙(ほぼ全文です)を参照してください。

○「財政の主要課題に関する調査特別委員会」が発足しました。(11月18日)

調査特別委員会の任務	特別委員会 〈定数11名〉
1 財政の主要課題に関すること	委員長 桑原 健三郎
2 中長期的な財政見通しに関すること	副委員長 三宅 浩二
3 事務事業見直しに関すること。	委員 みとみ 智恵子 持田 ちえ
閉会中の継続調査	中山 ゆうすけ 末永 やよい
任務の調査が終了するまで閉会中も継続して調査することができるものとする。	大島 淡紅子 坂本 篤史
	北山 照昭 寺本 早苗 大川 裕之

**令和5年度 宝塚市一般会計 決算に対し、認定に反対する立場で討論を
いたします。**

市議会議員 北山 照昭

宝塚市は人口が減少に転じており、税収も多い時から50億円程減少してきております。

いま、新ごみ処理施設の建設工事463億円が進められておりますが、物価や労務費高騰などをスライドする条項が明記されており、工事金額が大幅に増額することは確実です。

市立病院の建替えも近々の課題であります。試算では、現地建替で約350億円と言われていましたが、先日の発表では1割強、約47億円増加して397億程になると言われています。

さらに多くの小中学校が老朽化してきており、多額の修繕・改修工事と築後60年以上経過している良元小学校や宝塚中学校などは建替えの時期を迎えています。他の公共施設も同様であり、南口会館の空調施設故障や中央図書館の雨漏りなどに表れてきています。

再三にわたり、市の課題と財政の現実を、市民へオープンにすることを求めてきましたが、やっと、市広報たからづかで、市民に対して本市の課題と極めて厳しい財政状況が一部ですが、掲載されました。ところが見出しに、「実は」として、4年ぶりの赤字と書かれていましたが、令和2年～4年は、新型コロナ対策の特別な交付金・支援金などにより、市立病院も含め収支が一時改善しただけであります。

すなわち、令和2年3月の財政見通しで、財政危機が明らかになり、当時財政健全化に向けての行財政経営戦略会議が創設、厳しい収支改善策が提起され、その後令和3年から5年にかけて、全事務事業の見直し・事業検証がされてきました。ところが、決算審議の中で、井上副市長が発言されたように、国からの多額の特別交付金が支給されたことなどもあり、「ゆるみ」事務事業見直しは、十分に取組みられず、この5月の総務常任委員会で、赤井理事(当時)が「財政的な成果を生み出すことができなかった。」と発言されたように、成果が出ていません。

その結果、財政力指数、経常収支比率、実質収支比率、実質公債費比率が監査委員意見書に記されている通り悪化し財政調整基金等が減少してきています。

尚、この間、新聞でも報道されているとおり、隣接している、西宮市、川西市などでは、市長が先頭に立たれ、市民に説明され、行財政改革が進んで来ています。

10月28日 決算特別委員会の討論でも述べましたが、隣接で同規模自治体である伊丹市と令和5年度決算の項目で比較すると、財政力指数(高いほど財源に余裕があることを示す)は、本市の方が0.056より(高い)にもかかわらず、財政調整基金は宝塚市68.2億円に対して、伊丹市は101億円で、約33億円多く、市債管理基金は宝塚市6.8億円に対して、伊丹市は114.1億円で約107億多く、普通会計の基金合計では、宝塚市179.2億円、伊丹市309.8億円で、約130億円多く積立てられている。

市債残高は、宝塚市は 704.6 億円、伊丹市は 591.2 億円で、宝塚市より約 113 億円少なく、債務負担行為はなんと宝塚市は 853.1 億円、伊丹市 193.8 億円で、宝塚市より約 659 億円すくない。財政の弾力性を示す、経常収支比率も宝塚市は 95.8%に対して伊丹市は 92.5%と 3.3%も良好です。伊丹市は、宝塚市との共通課題である、市民病院の建替えや公共施設の統廃合も着実に遂行されています。山崎市政になり、3年7ヶ月になりますが、伊丹市との差はどんどん広がっており、収支不足額も増加してきています。

先にも述べましたが、新ごみ処理施設の建替え、市立病院の赤字と建替え、土地開発公社の塩漬け用地問題、さらに公共施設の老朽化・インフラの劣化、社会保障費・扶助費の増、公債費の増加、基金の枯渇は、令和2年度から明確になっており、改革しなければ今日の事態になることは分かっていたはずで、改革なくして未来なしは、あきらかでした。

ところが、この3年間で事務事業見直しをすすめると言いながら、本格的な取り組みはなされず、すなわち、宝塚市の持続的発展の道を示さず、市民にオープンにせず、美辞麗句で取組んでいるように見せ、言われて来ただけであり、まさに課題からの逃げと先送り、先送りが続けられてきています。その結果、本市がこれまで経験したことのない、極めて厳しい財政状況になっています。

10年間の財政見通しによると、令和5年(昨年)の3月で、約57億円の不足が、令和6年(今年)の3月には約113億円と倍増しております。しかもこの数値には、新ごみ処理施設工事費の物価などのスライド分や、市立病院の増加などは含まれていません。約113億円の不足を踏まえ、令和7年度の予算編成に向けて10億円の収支改善の目標を立てながら、今日的には2.8億円の成果しか出されておられません。

市政の執行運営体制も、2021年10月15日付の人事異動に始まり、その後に繰り返された市長や副市長の情実的な人事異動でコロコロと部長や次長・課長等が異動・替えられており、困難な課題に対して、とても各部署が対処できる体制ではありません。

さらに、先日(11月1日)付の秘書課等の人事異動に見られるように、市長の足元から組織が大きく揺らいでいます。職員から心配の声や疑義が文書等で寄せられてきています。

9月市議会の一般質問でも指摘しましたが、職員が健康で明るく、伸び伸びと能力を発揮できる市役所にはなっていません。

最初に言いましたように、税収が約50億円も減少してきている、厳しい財政状況にあるにも拘らず、決めたことができない、なされない状態が続いています。現実を直視せず、大きな課題を、先送り、先送りして避けて通った結果としての決算であり、執行体制のあり方も含め、賛成することはできません。よって一般会計の決算認定には反対いたします。

宝塚市民のため、宝塚の将来に責任を持つ、未来を担う将来世代にツケを残さない、健全な行財政運営を強く求め、討論を終わります。

以上

(会派名または議員名 北山 照昭)

政務活動費支出書

支出科目	広報費	内 訳	送料	支出番号	17
支 出 日	令和6年12月2日		支出金額	103,194 円	
支 出 先	日本郵便株式会社				
支出内容	郵送代				

<領収書等添付欄> 裏面使用または別紙添付可 ポイント 無 円減額

領収書

北山照昭様

[別納引受]
区内特別特(定)BC 17.0g
⑧1 1,274通 ¥103,194

小 計 ¥103,194

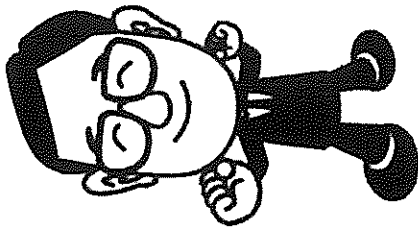
郵便物引受合計通数 1,274通
課税計(10%) ¥103,194
(内消費税等(10%) ¥9,381)
非課税計 ¥0

△計 ¥103,194
合計
お預り金額 ¥103,194

印紙税申告納
付につき廻町
税務署承認済



〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
登録番号 T1010001112577
取扱日時: 2024年12月 2日 9:24
発行No. 241202A0630 端N25箱04
連絡先: 宝塚郵便局
TEL: 0570-071-386



辛口市民派

宝塚市議会議員 北山 照昭【市議会のしげいんど】

□自宅 〒665-0871 宝塚市中山五月台6丁目1-12-402
電話：0797-88-8386 FAX：0797-88-4836
携帯電話 090-7962-4817
□市議会 令和安全の会 電話：0797-77-1272(直通)
□メール kita331aoi@gmail.com

第44回 市政アンケート

市政に対するご要望・ご意見がありましたら、
記入のうえ、投函くださいますようお願いいた
します。〈切手は不要です。〉

氏名	電話番号
住所	

令和6年 第4回宝塚市議会（定例会）が始まりました。

〈日程(期間) 11月18日～12月20日〉

○北山市議の一般質問は、12月16日(月) 午後の予定で、最後の質問者です。

【質問要旨】(一般質問の日程は、11日・12日・13日・16日の予定です。)

1)、分譲マンション(M)とまちづくりについて

- ① 宝塚市における分譲マンションのストック状況について
- ② 宝塚市における管理計画認定マンション数と戸数規模別数について
- ③ 修繕積立金の不足及び管理不全マンションなどの把握について
- ④ 旧耐震基準で建築の分譲マンションの棟数について

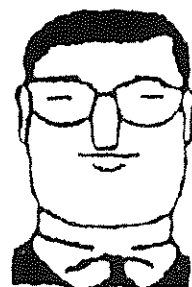
内、簡易耐震診断をしたマンションと耐震補強工事の実施について

- ⑤ 豊島区・芦屋市等で実施されている管理状況届出制度の導入について
- ⑥ 神戸市のタワーマンション規制に対する宝塚の認識と見解について

◎質問主旨 積立金不足M・管理不全M・耐震不足M・超高層Mへの対策を求める。

2)、宝塚市立病院の建て替えについて

- ① 現宝塚市立病院の主な建築物の築年数と劣化状況について
- ② 現在地での建て替え決定経緯とスケジュールについて
- ③ 近隣市における公立病院の再編整備状況について
- ④ 市立病院の役割と市内7病院の医療連携について
- ⑤ 新宝塚市立病院の病床数について
- ⑥ 市財政の負担と財源確保策について



◎質問主旨 建築費削減とスピード、将来見込みを踏まえての病床数圧縮を求める。

※一般質問は、インターネットでライブ中継と録画配信をしています。

○令和5年度一般会計の決算認定に唯一反対しました。(11月18日)

市政の執行運営体制のあり方を含め、未来世代に多大なツケを残さない、行財政運営をもとめ、唯一になりましたが、反対討論をし、反対しました。討論の内容は、別紙(ほぼ全文です)を参照してください。

○「財政の主要課題に関する調査特別委員会」が発足しました。(11月18日)

調査特別委員会の任務	特別委員会 〈定数11名〉
1 財政の主要課題に関すること	委員長 桑原 健三郎
2 中長期的な財政見通しに関すること	副委員長 三宅 浩二
3 事務事業見直しに関すること。	委員 みとみ 智恵子 持田 ちえ
閉会中の継続調査	中山 ゆうすけ 末永 やよい
任務の調査が終了するまで閉会中も継続して調査することができるものとする。	大島 淡紅子 坂本 篤史
	北山 照昭 寺本 早苗 大川 裕之

**令和5年度 宝塚市一般会計 決算に対し、認定に反対する立場で討論を
いたします。**

市議会議員 北山 照昭

宝塚市は人口が減少に転じており、税収も多い時から50億円程減少してきております。

いま、新ごみ処理施設の建設工事463億円が進められておりますが、物価や労務費高騰などをスライドする条項が明記されており、工事金額が大幅に増額することは確実です。

市立病院の建替えも近々の課題であります。試算では、現地建替で約350億円と言われていましたが、先日の発表では1割強、約47億円増加して397億程になると言われています。

さらに多くの小中学校が老朽化してきており、多額の修繕・改修工事と築後60年以上経過している良元小学校や宝塚中学校などは建替えの時期を迎えています。他の公共施設も同様であり、南口会館の空調施設故障や中央図書館の雨漏りなどに表れてきています。

再三にわたり、市の課題と財政の現実を、市民へオープンにすることを求めてきましたが、やっと、市広報たからづかで、市民に対して本市の課題と極めて厳しい財政状況が一部ですが、掲載されました。ところが見出しに、「実は」として、4年ぶりの赤字と書かれていましたが、令和2年～4年は、新型コロナ対策の特別な交付金・支援金などにより、市立病院も含め収支が一時改善しただけであります。

すなわち、令和2年3月の財政見通しで、財政危機が明らかになり、当時財政健全化に向けての行財政経営戦略会議が創設、厳しい収支改善策が提起され、その後令和3年から5年にかけて、全事務事業の見直し・事業検証がされてきました。ところが、決算審議の中で、井上副市長が発言されたように、国からの多額の特別交付金が支給されたことなどもあり、「ゆるみ」事務事業見直しは、十分に取組みられず、この5月の総務常任委員会で、赤井理事(当時)が「財政的な成果を生み出すことができなかった。」と発言されたように、成果が出ていません。

その結果、財政力指数、経常収支比率、実質収支比率、実質公債費比率が監査委員意見書に記されている通り悪化し財政調整基金等が減少してきています。

尚、この間、新聞でも報道されているとおり、隣接している、西宮市、川西市などでは、市長が先頭に立たれ、市民に説明され、行財政改革が進んで来ています。

10月28日 決算特別委員会の討論でも述べましたが、隣接で同規模自治体である伊丹市と令和5年度決算の項目で比較すると、財政力指数(高いほど財源に余裕があることを示す)は、本市の方が0.056より(高い)にもかかわらず、財政調整基金は宝塚市68.2億円に対して、伊丹市は101億円で、約33億円多く、市債管理基金は宝塚市6.8億円に対して、伊丹市は114.1億円で約107億多く、普通会計の基金合計では、宝塚市179.2億円、伊丹市309.8億円で、約130億円多く積立てられている。

市債残高は、宝塚市は 704.6 億円、伊丹市は 591.2 億円で、宝塚市より約 113 億円少なく、債務負担行為はなんと宝塚市は 853.1 億円、伊丹市 193.8 億円で、宝塚市より約 659 億円すくない。財政の弾力性を示す、経常収支比率も宝塚市は 95.8%に対して伊丹市は 92.5%と 3.3%も良好です。伊丹市は、宝塚市との共通課題である、市民病院の建替えや公共施設の統廃合も着実に遂行されています。山崎市政になり、3年7ヶ月になりますが、伊丹市との差はどんどん広がっており、収支不足額も増加してきています。

先にも述べましたが、新ごみ処理施設の建替え、市立病院の赤字と建替え、土地開発公社の塩漬け用地問題、さらに公共施設の老朽化・インフラの劣化、社会保障費・扶助費の増、公債費の増加、基金の枯渇は、令和2年度から明確になっており、改革しなければ今日の事態になることは分かっていたはずです。改革なくして未来なしは、あきらかでした。

ところが、この3年間で事務事業見直しをすすめると言いながら、本格的な取り組みはなされず、すなわち、宝塚市の持続的発展の道を示さず、市民にオープンにせず、美辞麗句で取組んでいるように見せ、言われて来ただけであり、まさに課題からの逃げと先送り、先送りが続けられてきています。その結果、本市がこれまで経験したことのない、極めて厳しい財政状況になっています。

10年間の財政見通しによると、令和5年(昨年)の3月で、約57億円の不足が、令和6年(今年)の3月には約113億円と倍増しております。しかもこの数値には、新ごみ処理施設工事費の物価などのスライド分や、市立病院の増加などは含まれていません。約113億円の不足を踏まえ、令和7年度の予算編成に向けて10億円の収支改善の目標を立てながら、今日的には2.8億円の成果しか出されておられません。

市政の執行運営体制も、2021年10月15日付の人事異動に始まり、その後に繰り返された市長や副市長の情実的な人事異動でコロコロと部長や次長・課長等が異動・替えられており、困難な課題に対して、とても各部署が対処できる体制ではありません。

さらに、先日の11月1日付の秘書課等の人事異動に見られるように、市長の足元から組織が大きく揺らいでいます。職員から心配の声や疑義が文書等で寄せられてきています。

9月市議会的一般質問でも指摘しましたが、職員が健康で明るく、伸び伸びと能力を発揮できる市役所にはなっていません。

最初に言いましたように、税収が約50億円も減少してきている、厳しい財政状況にあるにも拘らず、決めたことができない、なされない状態が続いています。現実を直視せず、大きな課題を、先送り、先送りで避けて通った結果としての決算であり、執行体制のあり方も含め、賛成することはできません。よって一般会計の決算認定には反対いたします。

宝塚市民のため、宝塚の将来に責任を持つ、未来を担う将来世代にツケを残さない、健全な行財政運営を強く求め、討論を終わります。

以上

(会派名または議員名 北山 照昭)

政務活動費支出書

支出科目	広報費	内 訳	送料	支出番号	18		
支 出 日	令和6年12月3日		支出金額	9,900 円			
支 出 先	読売センター宝塚山手						
支出内容	折込代						
＜領収書等添付欄＞ 裏面使用または別紙添付可			ポイント	無	円減額		

領 収 証		No. _____
北山 照昭 様		令和6年12月3日
★ ¥ 9,900 -		
但 3000 × 3回 × 消費税		
上記正に領収いたしました		
内 訳	読売センター宝塚山手	
税抜金額	代表 坂上裕之	
消費税額等(%)	〒665-0877 宝塚市中山桜台2-1-9 ☎(0797)88-4316 FAX(0797)88-4316	

令和6年 第4回宝塚市議会（定例会）が始まりました。

〈日程(期間) 11月18日～12月20日〉

○北山市議の一般質問は、12月16日(月) 午後の予定で、最後の質問者です。

【質問要旨】(一般質問の日程は、11日・12日・13日・16日の予定です。)

1)、分譲マンション(M)とまちづくりについて

- ① 宝塚市における分譲マンションのストック状況について
- ② 宝塚市における管理計画認定マンション数と戸数規模別数について
- ③ 修繕積立金の不足及び管理不全マンションなどの把握について
- ④ 旧耐震基準で建築の分譲マンションの棟数について

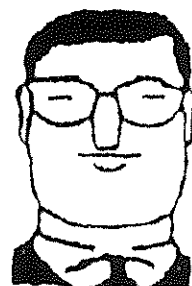
内、簡易耐震診断をしたマンションと耐震補強工事の実施について

- ⑤ 豊島区・芦屋市等で実施されている管理状況届出制度の導入について
- ⑥ 神戸市のタワーマンション規制に対する宝塚の認識と見解について

◎質問主旨 積立金不足M・管理不全M・耐震不足M・超高層Mへの対策を求める。

2)、宝塚市立病院の建て替えについて

- ① 現宝塚市立病院の主な建築物の築年数と劣化状況について
- ② 現在地での建て替え決定経緯とスケジュールについて
- ③ 近隣市における公立病院の再編整備状況について
- ④ 市立病院の役割と市内7病院の医療連携について
- ⑤ 新宝塚市立病院の病床数について
- ⑥ 市財政の負担と財源確保策について



◎質問主旨 建築費削減とスピード、将来見込みを踏まえての病床数圧縮を求める。

※一般質問は、インターネットでライブ中継と録画配信をしています。

○令和5年度一般会計の決算認定に唯一反対しました。(11月18日)

市政の執行運営体制のあり方を含め、未来世代に多大なツケを残さない、行財政運営をもとめ、唯一になりましたが、反対討論をし、反対しました。討論の内容は、別紙(ほぼ全文です)を参照してください。

○「財政の主要課題に関する調査特別委員会」が発足しました。(11月18日)

調査特別委員会の任務	特別委員会 〈定数11名〉
1 財政の主要課題に関すること	委員長 桑原 健三郎
2 中長期的な財政見通しに関すること	副委員長 三宅 浩二
3 事務事業見直しに関すること。	委員 みとみ 智恵子 持田 ちえ
閉会中の継続調査	中山 ゆうすけ 末永 やよい
任務の調査が終了するまで閉会中も継続して調査することができるものとする。	大島 淡紅子 坂本 篤史
	北山 照昭 寺本 早苗 大川 裕之

**令和5年度 宝塚市一般会計 決算に対し、認定に反対する立場で討論を
いたします。**

市議会議員 北山 照昭

宝塚市は人口が減少に転じており、税収も多い時から50億円程減少してきております。

いま、新ごみ処理施設の建設工事463億円が進められておりますが、物価や労務費高騰などをスライドする条項が明記されており、工事金額が大幅に増額することは確実です。

市立病院の建替えも近々の課題であります。試算では、現地建替で約350億円と言われていましたが、先日の発表では1割強、約47億円増加して397億程になると言われています。

さらに多くの小中学校が老朽化してきており、多額の修繕・改修工事と築後60年以上経過している良元小学校や宝塚中学校などは建替えの時期を迎えています。他の公共施設も同様であり、南口会館の空調施設故障や中央図書館の雨漏りなどに表れてきています。

再三にわたり、市の課題と財政の現実を、市民へオープンにすることを求めてきましたが、やっと、市広報たからづかで、市民に対して本市の課題と極めて厳しい財政状況が一部ですが、掲載されました。ところが見出しに、「実は」として、4年ぶりの赤字と書かれていましたが、令和2年～4年は、新型コロナ対策の特別な交付金・支援金などにより、市立病院も含め収支が一時改善しただけであります。

すなわち、令和2年3月の財政見通しで、財政危機が明らかになり、当時財政健全化に向けての行財政経営戦略会議が創設、厳しい収支改善策が提起され、その後令和3年から5年にかけて、全事務事業の見直し・事業検証がされてきました。ところが、決算審議の中で、井上副市長が発言されたように、国からの多額の特別交付金が支給されたことなどもあり、「ゆるみ」事務事業見直し、十分に取り組みられず、この5月の総務常任委員会で、赤井理事(当時)が「財政的な成果を生み出すことができなかった。」と発言されたように、成果が出ていません。

その結果、財政力指数、経常収支比率、実質収支比率、実質公債費比率が監査委員意見書に記されている通り悪化し財政調整基金等が減少してきています。

尚、この間、新聞でも報道されているとおり、隣接している、西宮市、川西市などでは、市長が先頭に立たれ、市民に説明され、行財政改革が進んで来ています。

10月28日 決算特別委員会の討論でも述べましたが、隣接で同規模自治体である伊丹市と令和5年度決算の項目で比較すると、財政力指数(高いほど財源に余裕があることを示す)は、本市の方が0.056よい(高い)にもかかわらず、財政調整基金は宝塚市68.2億円に対して、伊丹市は101億円で、約33億円多く、市債管理基金は宝塚市6.8億円に対して、伊丹市は114.1億円で約107億多く、普通会計の基金合計では、宝塚市179.2億円、伊丹市309.8億円で、約130億円多く積立てられている。

市債残高は、宝塚市は 704.6 億円、伊丹市は 591.2 億円で、宝塚市より約 113 億円少なく、債務負担行為はなんと宝塚市は 853.1 億円、伊丹市 193.8 億円で、宝塚市より約 659 億円すくない。財政の弾力性を示す、経常収支比率も宝塚市は 95.8%に対して伊丹市は 92.5%と 3.3%も良好です。伊丹市は、宝塚市との共通課題である、市民病院の建替えや公共施設の統廃合も着実に遂行されています。山崎市政になり、3年7ヶ月になりますが、伊丹市との差はどんどん広がっており、収支不足額も増加してきています。

先にも述べましたが、新ごみ処理施設の建替え、市立病院の赤字と建替え、土地開発公社の塩漬け用地問題、さらに公共施設の老朽化・インフラの劣化、社会保障費・扶助費の増、公債費の増加、基金の枯渇は、令和2年度から明確になっており、改革しなければ今日の事態になることは分かっていたはずで、改革なくして未来なしは、あきらかでした。

ところが、この3年間で事務事業見直しをすすめると言いながら、本格的な取り組みはなされず、すなわち、宝塚市の持続的発展の道を示さず、市民にオープンにせず、美辞麗句で取組んでいるように見せ、言われて来ただけであり、まさに課題からの逃げと先送り、先送りが続けられてきています。その結果、本市がこれまで経験したことのない、極めて厳しい財政状況になっています。

10年間の財政見通しによると、令和5年(昨年)の3月で、約57億円の不足が、令和6年(今年)の3月には約113億円と倍増しております。しかもこの数値には、新ごみ処理施設工事費の物価などのスライド分や、市立病院の増加などは含まれていません。約113億円の不足を踏まえ、令和7年度の予算編成に向けて10億円の収支改善の目標を立てながら、今日的には2.8億円の成果しか出されておられません。

市政の執行運営体制も、2021年10月15日付の人事異動に始まり、その後に繰り返された市長や副市長の情実的な人事異動でコロコロと部長や次長・課長等が異動・替えられており、困難な課題に対して、とても各部署が対処できる体制ではありません。

さらに、先日(11月1日)付の秘書課等の人事異動に見られるように、市長の足元から組織が大きく揺らいでいます。職員から心配の声や疑義が文書等で寄せられてきています。

9月市議会の一般質問でも指摘しましたが、職員が健康で明るく、伸び伸びと能力を発揮できる市役所にはなっていません。

最初に言いましたように、税収が約50億円も減少してきている、厳しい財政状況にあるにも拘らず、決めたことができない、なされない状態が続いています。現実を直視せず、大きな課題を、先送り、先送りして避けて通った結果としての決算であり、執行体制のあり方も含め、賛成することはできません。よって一般会計の決算認定には反対いたします。

宝塚市民のため、宝塚の将来に責任を持つ、未来を担う将来世代にツケを残さない、健全な行財政運営を強く求め、討論を終わります。

以上

(会派名または議員名 北山 照昭)

政務活動費支出書

支出科目	広報費	内 訳	広報紙・報告書印刷費	支出番号	19
支 出 日	令和6年12月5日		支出金額	137,500 円	
支 出 先	株式会社日興商会				
支出内容	印刷代				
<領収書等添付欄> 裏面使用または別紙添付可			ポイント	無	円減額

領収証

No. 568348

NIKKO

株式会社

〒000-0892 尼崎市東...

北山 照昭 様

金額 ￥137,500

担当者印

但し
上記の通り領収致しました。
2024年 12 月 5 日

種 別	金額
☒ 現金	
☐ 小切手	
☐ 手形	
☐ 廻手形	
☐ 振込	
☐ 口座振替	
☐ 手数料	
☐ 相殺	

印紙税申告納
付につき尼崎
税務署承認済

※金額欄訂正および複写でないもの並びに担当者印なきもの無効。

朝
長
壽

作成日 2024年11月29日

本社 出版 工 社 刊 行

T 660-0892

尾崎市東荏波町5丁目10番30号

電話 06-6487-1434 Fax 06-6487-1429

[登録番号 T1-1400-0105-0558]

「振込銀行」

三 報 三

振込第一支店

当座 9200849

《税率別請求額》			
税金	金額	消費税	税込金額
非課税	0	0	0
8%	0	0	0
10%	125,000	12,500	137,500
合計	125,000	12,500	137,500

※税率8%軽減

[illegible]

納品書

〒 665-0871
宝塚市中山五月台6丁目
1-12-402

北山照昭 御中

年月日	お得意様コード	区分	担当	伝票番号
2024/11/29	74000981	印刷売上		UR9000323236-1

〒 660-0892
尼崎市東難波町5丁目10番30号

株式会社日興商会
営業3課

TEL : 06-6487-1440

FAX : 06-6487-1429

消費税はご請求時に再計算致します。

品名	品番	メーカー	数量	単位	単価	金額	備考
宝塚市一般会計決算に対する討論内容	301100		10,000		8.00	80,000	241110757
摘要			合計	税	80,000	税	総
Z028692			抜	額		額	額

※軽減税率対象明細 ◇非課税対象明細

受領書

〒 665-0871
宝塚市中山五月台6丁目
1-12-402

北山照昭 御中

年月日	お得意様コード	区分	担当	伝票番号
2024/11/29	74000981	印刷売上		UR9000323236-1

〒 660-0892
尼崎市東難波町5丁目10番30号

株式会社日興商会
営業3課

TEL : 06-6487-1440

FAX : 06-6487-1429

品名	品番	メーカー	数量	単位	受領印
宝塚市一般会計決算に対する討論内容	301100		10,000		

※軽減税率対象明細 ◇非課税対象明細

納品書

〒 665-0871
宝塚市中山五月台 6 丁目
1-12-402
北山照昭 御中

年月日	お得意様コード	区分	担当	伝票番号
2024/11/29	74000981	印刷売上		UR9000323237-1
〒 660-0892 尼崎市東難波町 5 丁目 10 番 30 号				
株式会社日興商会 営業 3 課 TEL : 06-6487-1440 FAX : 06-6487-1429				

消費税はご請求時に再計算致します。

品名	品番	メーカー	数量	単位	単価	金額	備考
市会通信	きたやま	No.346	10,000		4.50	45,000	241110758
		301100					
摘要			合計	税抜	45,000	税額	総額
Z028693							

※軽減税率対象明細 ◇非課税対象明細

受領書

〒 665-0871
宝塚市中山五月台 6 丁目
1-12-402
北山照昭 御中

年月日	お得意様コード	区分	担当	伝票番号
2024/11/29	74000981	印刷売上		UR9000323237-1
〒 660-0892 尼崎市東難波町 5 丁目 10 番 30 号				
株式会社日興商会 営業 3 課 TEL : 06-6487-1440 FAX : 06-6487-1429				

品名	品番	メーカー	数量	単位	受領印
市会通信	きたやま	No.346	10,000		
		301100			

※軽減税率対象明細 ◇非課税対象明細

令和6年 第4回宝塚市議会（定例会）が始まりました。

〈日程(期間) 11月18日～12月20日〉

○北山市議の一般質問は、12月16日(月) 午後の予定で、最後の質問者です。

【質問要旨】(一般質問の日程は、11日・12日・13日・16日の予定です。)

1)、分譲マンション(M)とまちづくりについて

- ① 宝塚市における分譲マンションのストック状況について
- ② 宝塚市における管理計画認定マンション数と戸数規模別数について
- ③ 修繕積立金の不足及び管理不全マンションなどの把握について
- ④ 旧耐震基準で建築の分譲マンションの棟数について

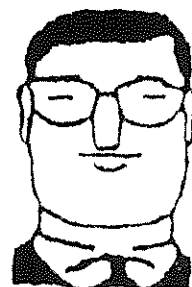
内、簡易耐震診断をしたマンションと耐震補強工事の実施について

- ⑤ 豊島区・芦屋市等で実施されている管理状況届出制度の導入について
- ⑥ 神戸市のタワーマンション規制に対する宝塚の認識と見解について

◎質問主旨 積立金不足M・管理不全M・耐震不足M・超高層Mへの対策を求める。

2)、宝塚市立病院の建て替えについて

- ① 現宝塚市立病院の主な建築物の築年数と劣化状況について
- ② 現在地での建て替え決定経緯とスケジュールについて
- ③ 近隣市における公立病院の再編整備状況について
- ④ 市立病院の役割と市内7病院の医療連携について
- ⑤ 新宝塚市立病院の病床数について
- ⑥ 市財政の負担と財源確保策について



◎質問主旨 建築費削減とスピード、将来見込みを踏まえての病床数圧縮を求める。

※一般質問は、インターネットでライブ中継と録画配信をしています。

○令和5年度一般会計の決算認定に唯一反対しました。(11月18日)

市政の執行運営体制のあり方を含め、未来世代に多大なツケを残さない、行財政運営をもとめ、唯一になりましたが、反対討論をし、反対しました。討論の内容は、別紙(ほぼ全文です)を参照してください。

○「財政の主要課題に関する調査特別委員会」が発足しました。(11月18日)

調査特別委員会の任務	特別委員会 〈定数11名〉
1 財政の主要課題に関すること	委員長 桑原 健三郎
2 中長期的な財政見通しに関すること	副委員長 三宅 浩二
3 事務事業見直しに関すること。	委員 みとみ 智恵子 持田 ちえ
閉会中の継続調査	中山 ゆうすけ 末永 やよい
任務の調査が終了するまで閉会中も継続して調査することができるものとする。	大島 淡紅子 坂本 篤史
	北山 照昭 寺本 早苗 大川 裕之

**令和5年度 宝塚市一般会計 決算に対し、認定に反対する立場で討論を
いたします。**

市議会議員 北山 照昭

宝塚市は人口が減少に転じており、税収も多い時から50億円程減少してきております。

いま、新ごみ処理施設の建設工事463億円が進められておりますが、物価や労務費高騰などをスライドする条項が明記されており、工事金額が大幅に増額することは確実です。

市立病院の建替えも近々の課題であります。試算では、現地建替で約350億円と言われていましたが、先日の発表では1割強、約47億円増加して397億程になると言われています。

さらに多くの小中学校が老朽化してきており、多額の修繕・改修工事と築後60年以上経過している良元小学校や宝塚中学校などは建替えの時期を迎えています。他の公共施設も同様であり、南口会館の空調施設故障や中央図書館の雨漏りなどに表れてきています。

再三にわたり、市の課題と財政の現実を、市民へオープンにすることを求めてきましたが、やっと、市広報たからづかで、市民に対して本市の課題と極めて厳しい財政状況が一部ですが、掲載されました。ところが見出しに、「実は」として、4年ぶりの赤字と書かれていましたが、令和2年～4年は、新型コロナ対策の特別な交付金・支援金などにより、市立病院も含め収支が一時改善しただけであります。

すなわち、令和2年3月の財政見通しで、財政危機が明らかになり、当時財政健全化に向けての行財政経営戦略会議が創設、厳しい収支改善策が提起され、その後令和3年から5年にかけて、全事務事業の見直し・事業検証がされてきました。ところが、決算審議の中で、井上副市長が発言されたように、国からの多額の特別交付金が支給されたことなどもあり、「ゆるみ」事務事業見直しは、十分に取組みられず、この5月の総務常任委員会で、赤井理事(当時)が「財政的な成果を生み出すことができなかった。」と発言されたように、成果が出ていません。

その結果、財政力指数、経常収支比率、実質収支比率、実質公債費比率が監査委員意見書に記されている通り悪化し財政調整基金等が減少してきています。

尚、この間、新聞でも報道されているとおり、隣接している、西宮市、川西市などでは、市長が先頭に立たれ、市民に説明され、行財政改革が進んで来ています。

10月28日 決算特別委員会の討論でも述べましたが、隣接で同規模自治体である伊丹市と令和5年度決算の項目で比較すると、財政力指数(高いほど財源に余裕があることを示す)は、本市の方が0.056より(高い)にもかかわらず、財政調整基金は宝塚市68.2億円に対して、伊丹市は101億円で、約33億円多く、市債管理基金は宝塚市6.8億円に対して、伊丹市は114.1億円で約107億多く、普通会計の基金合計では、宝塚市179.2億円、伊丹市309.8億円で、約130億円多く積立てられている。

市債残高は、宝塚市は 704.6 億円、伊丹市は 591.2 億円で、宝塚市より約 113 億円少なく、債務負担行為はなんと宝塚市は 853.1 億円、伊丹市 193.8 億円で、宝塚市より約 659 億円すくない。財政の弾力性を示す、経常収支比率も宝塚市は 95.8%に対して伊丹市は 92.5%と 3.3%も良好です。伊丹市は、宝塚市との共通課題である、市民病院の建替えや公共施設の統廃合も着実に遂行されています。山崎市政になり、3年7ヶ月になりますが、伊丹市との差はどんどん広がっており、収支不足額も増加してきています。

先にも述べましたが、新ごみ処理施設の建替え、市立病院の赤字と建替え、土地開発公社の塩漬け用地問題、さらに公共施設の老朽化・インフラの劣化、社会保障費・扶助費の増、公債費の増加、基金の枯渇は、令和2年度から明確になっており、改革しなければ今日の事態になることは分かっていたはずで、改革なくして未来なしは、あきらかでした。

ところが、この3年間で事務事業見直しをすすめると言いながら、本格的な取り組みはなされず、すなわち、宝塚市の持続的発展の道を示さず、市民にオープンにせず、美辞麗句で取組んでいるように見せ、言われて来ただけであり、まさに課題からの逃げと先送り、先送りが続けられてきています。その結果、本市がこれまで経験したことのない、極めて厳しい財政状況になっています。

10年間の財政見通しによると、令和5年(昨年)の3月で、約57億円の不足が、令和6年(今年)の3月には約113億円と倍増しております。しかもこの数値には、新ごみ処理施設工事費の物価などのスライド分や、市立病院の増加などは含まれていません。約113億円の不足を踏まえ、令和7年度の予算編成に向けて10億円の収支改善の目標を立てながら、今日的には2.8億円の成果しか出されておられません。

市政の執行運営体制も、2021年10月15日付の人事異動に始まり、その後に繰り返された市長や副市長の情実的な人事異動でコロコロと部長や次長・課長等が異動・替えられており、困難な課題に対して、とても各部署が対処できる体制ではありません。

さらに、先日(11月1日)付の秘書課等の人事異動に見られるように、市長の足元から組織が大きく揺らいでいます。職員から心配の声や疑義が文書等で寄せられてきています。

9月市議会の一般質問でも指摘しましたが、職員が健康で明るく、伸び伸びと能力を発揮できる市役所にはなっておりません。

最初に言いましたように、税収が約50億円も減少してきている、厳しい財政状況にあるにも拘らず、決めたことができない、なされない状態が続いています。現実を直視せず、大きな課題を、先送り、先送りして避けて通った結果としての決算であり、執行体制のあり方も含め、賛成することはできません。よって一般会計の決算認定には反対いたします。

宝塚市民のため、宝塚の将来に責任を持つ、未来を担う将来世代にツケを残さない、健全な行財政運営を強く求め、討論を終わります。

以上

20番欠番

別紙様式 1

(会派名または議員名 北山 照昭)

政務活動費支出書

支出科目	広聴費	内 訳	その他	支出番号	21
支 出 日	令和6年12月6日		支出金額	1,581 円	
支 出 先	日本郵便株式会社				
支出内容	受取人払い				
<領収書等添付欄> 裏面使用または別紙添付可			ポイント	無	円減額

領収書 (Receipt)

お客さま氏名 (Customer)
北山 照昭

様

右記、金額を 2024年11月20日付けで
口座振替により領収致しました。

発行日 2024年12月 6日

ご請求番号
(Billing ID) 2024-431830-1002764-00

ご請求の内訳
(Billing Details) 2024/10/31締め利用額

領収金額 (Amount Paid)
(うち消費税相当額) 1,581 円
143 円

金融機関 郵便貯金
本店



日本郵便株式会社

印紙税申告納
付につき廻町
税務署承認済

(会派名または議員名 北山 照昭)

政務活動費支出書

支出科目	資料作成・購入費	内 訳	書籍・新聞等購入代	支出番号	22
支 出 日	令和6年12月17日		支出金額	4,500 円	
支 出 先	宝塚民主商工会				
支出内容	商工新聞代(4月～12月迄)				
<領収書等添付欄> 裏面使用または別紙添付可			ポイント	無	円減額

領 収 書

福井高松 支部 1～3 班

金 74500 北山 照昭 様 取扱者

金 500 円也 会 費 等 2024 年 12 月分

上記のとおり領収いたしました。 2024 年 12 月 17 日

(ただし、機関紙代として)

費 目	金 額	(共済加入者内訳)
会 費		
商工新聞	500	× 9ヶ月分
共済会費		
		2024
		4月～12月迄今更4人

年間売上1000万超→消費税課税業者に。早めに帳簿を見直そう

宝塚民主商工会

〒665-0863 宝塚市三笠町1-9

TEL 0797-86-4255 FAX 0797-86-4248

(会派名または議員名 北山 照昭)

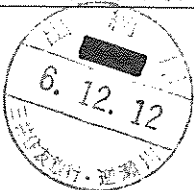
政務活動費支出書

支出科目	調査費	内 訳	その他	支出番号	23
支 出 日	令和6年12月12日		支出金額	80 円	
支 出 先	宝塚会計責任者				
支出内容	情報公開請求				

<領収書等添付欄> 裏面使用または別紙添付可	ポイント	無	円減額
------------------------	------	---	-----

口座番号 01180-2-960249 加入者名 宝塚市会計管理者

納付書 兼 領収書 ④
0600020-834 020100 総務部総務課

歳 入	令和 6年度	01	一般会計
納入者 北山 照昭 様			
22 諸収入 04 雑入 03 諸実費徴収金		05 雑入 02 実費徴収金	
金 額		金 8 0 円	
摘 要		情報公開制度等の写し交付@10×8＝80円(請求番号R6-095) 情	
納期限		令和 年 月 日	
金融機関領収済印 			

(会派名または議員名 北山 照昭)

政務活動費支出書

支出科目	広聴費	内 訳	その他	支出番号	24
支 出 日	令和7年1月6日		支出金額	111 円	
支 出 先	日本郵便株式会社				
支出内容	受取人払い				
<領収書等添付欄> 裏面使用または別紙添付可			ポイント	無	円減額

25, 26番 欠番

別紙様式 1

(会派名または議員名 北山 照昭)

政務活動費支出書

支出科目	資料作成・購入費	内 訳	資料作成費	支出番号	27
支 出 日	令和7年1月29日		支出金額	6 円	
支 出 先	宝塚市会計責任者				
支出内容	複写機使用料11月分				
<領収書等添付欄> 裏面使用または別紙添付可			ポイント	無	円減額

口座番号 01180-2-960249 加入者名 宝塚市会計管理者

納付書 兼 領収書



0600023-167 240100 議会総務課

歳 入	令和 6 年度	01	一般会計
納入者 0 - 000200165 - 00 宝塚市中山五月台6-1-12-402 北山 照昭 様			
22 諸収入 04 雑入 03 複写機使用料		05 雑入 06 その他雑入	
金 額		金 6 円	
摘 要		複写機使用料11月分	
納期限		令和 年 月 日	
		金融機関領収済印 	

兵庫県宝塚市公金 (納入者保管用)

別紙様式 1

(会派名または議員名 北山 照昭)

政務活動費支出書

支出科目	広聴費	内 訳	その他	支出番号	29
支 出 日	令和7年2月10日		支出金額	2,775 円	
支 出 先	日本郵便株式会社				
支出内容	受取人払い				
<領収書等添付欄> 裏面使用または別紙添付可			ポイント	無	円減額

領収書 (Receipt)

お客さま氏名 (Customer)
北山 照昭

様

右記、金額を 2025年 1月20日付けで
口座振替により領収致しました。

発行日 2025年 2月10日

ご請求番号 (Billing ID)	2024-431830-1003528-00
ご請求の内訳 (Billing Details)	2024/12/31締め利用額
領収金額 (Amount Paid) (うち消費税相当額)	2,775 円 252 円
金融機関	郵便貯金 本店



日本郵便株式会社

印紙税申告納
付につき趣町
税務署承認済

(会派名または議員名 北山 照昭)

政務活動費支出書

支出科目	広報費	内 訳	送料	支出番号	30
支 出 日	令和7年2月25日		支出金額	169,490 円	
支 出 先	日本郵便株式会社				
支出内容	郵送代				

<領収書等>

ポイント

無

円減額

領収書

北山照昭 様

[別納引受]
区内特別特(定)BC 17.0g
@81 1,810通 ¥146,610

小 計 ¥146,610

第一種定形 17.0g
@110 208通 ¥22,880

小 計 ¥22,880

郵便物引受合計通数 2,018通
課税計(10%) ¥169,490
(内消費税等(10%) ¥15,408)
非課税計 ¥0

合計 ¥169,490
お預り金額 ¥170,000
おつり ¥510

印紙税申告納
付につき麴町
税務署承認済



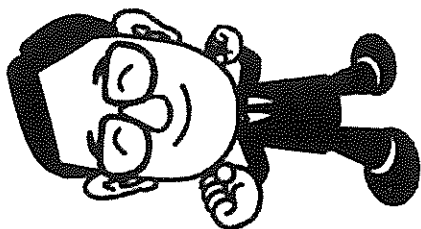
〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
登録番号 T1010001112577
取扱日時：2025年 2月25日 11:45
発行No. 250225A3649 端N25箱04
連絡先：宝塚郵便局
TEL:0570-071-386



宝塚市議会議員 北山 照昭【市議会のレジェンド】

□自宅 〒665-0871 宝塚市中山五月台6丁目1-12-402
電話：0797-88-8386 FAX：0797-88-4836
携帯電話 090-7962-4817

□メール kita331aci@gmail.com



辛口市民派

第45回 市政アンケート

市政に対するご要望・ご意見がありましたら、
記入のうえ、投函くださいますようお願いいた
します。〈切手は不要です。〉

氏名	電話番号
住所	

宝塚市の令和7年度予算が発表されました。

2月25日～3月19日の会期で市議会(予算議会)が開催されます。

4月に市長選挙が施行されることもあり骨格予算ですが、例年の約98%程度の予算になっております。予算特別委員会は、7日、10日、11日の3日間の予定です。予算についてご意見のある方は遠慮なく、同封の市政アンケートハガキなどで連絡してきてください。

尚、かけはし第267号(令和7年2月1日付)で、記載されましたように、令和5年度一般会計・特別会計決算認定について、私(北山)は一般会計決算認定に、唯一反対いたしました。



反対討論の全文をあらためて、同封いたしますので、一読してください。

1月に篤志家から市立病院の建設の為に超超多額の寄付があり、心から感謝と敬意を表します。ところが、一般会計が厳しい状況の根本は変わりません。

宝塚市に於けるマンションの現状と課題 (12月16日市議会質問議事録より転載)

1、分譲マンションのストック状況は。

答弁 棟数 573 棟、戸数 28749 戸 ※全世帯の3割 /市の全世帯数 約9万7千戸
管理組合数 424 組合 (令和6年10月1日時点)

2、管理計画認定マンションの組合数と戸数規模別数

答弁 累計 17 件(管理組合数) (令和6年11月末時点)

戸数別数 50戸未満 8 件、50戸～100戸未満 4 件、100戸以上 5 件

3、修繕積立金の不足と管理不全マンションの把握は

答弁 2022年に実施したマンション管理状況に関するアンケート調査結果
アンケート配布数 399 管理組合 回答 171 管理組合(約42%)
「適正管理・管理がおおむね良好・管理に課題・要支援」4つに分類
・4分類の内 要支援 8 件(約5%)

4、分譲マンションと耐震補強について

答弁 ・旧耐震基準(昭和56年5月末まで)で建てられた棟数 169 棟
・簡易耐震診断をした棟数 71 棟 耐震補強工事をした棟数 8 棟

マンション管理士、日本マンション学会会員として、日々研鑽をしています。

宝塚市は積極的にマンション管理状況把握と支援に取り組まれてきていますが、40年以上のマンションが増加してきており、先のアンケート調査でも約33.2%のマンションが、修繕積立金が不足してきていると回答してきており、市として助言・指導をさらに積極的に取り組まれることが必要です。

北山照昭市議は、宝塚マンション管理組合協議会の会長として、宝塚市と協働して、宝塚市のマンション施策の向上に努力しています。

**令和5年度 宝塚市一般会計 決算に対し、認定に反対する立場で討論を
いたします。**

市議会議員 北山 照昭

宝塚市は人口が減少に転じており、税収も多い時から50億円程減少してきております。

いま、新ごみ処理施設の建設工事463億円が進められておりますが、物価や労務費高騰などをスライドする条項が明記されており、工事金額が大幅に増額することは確実です。

市立病院の建替えも近々の課題であります。試算では、現地建替で約350億円と言われていましたが、先日の発表では1割強、約47億円増加して397億程になると言われています。

さらに多くの小中学校が老朽化してきており、多額の修繕・改修工事と築後60年以上経過している良元小学校や宝塚中学校などは建替えの時期を迎えています。他の公共施設も同様であり、南口会館の空調施設故障や中央図書館の雨漏りなどに表れてきています。

再三にわたり、市の課題と財政の現実を、市民へオープンにすることを求めてきましたが、やっと、市広報たからづかで、市民に対して本市の課題と極めて厳しい財政状況が一部ですが、掲載されました。ところが見出しに、「実は」として、4年ぶりの赤字と書かれていましたが、令和2年～4年は、新型コロナ対策の特別な交付金・支援金などにより、市立病院も含め収支が一時改善しただけであります。

すなわち、令和2年3月の財政見通しで、財政危機が明らかになり、当時財政健全化に向けての行財政経営戦略会議が創設、厳しい収支改善策が提起され、その後令和3年から5年にかけて、全事務事業の見直し・事業検証がされてきました。ところが、決算審議の中で、井上副市長が発言されたように、国からの多額の特別交付金が支給されたことなどもあり、「ゆるみ」事務事業見直しは、十分に取組まれず、この5月の総務常任委員会で、赤井理事(当時)が「財政的な成果を生み出すことができなかった。」と発言されたように、成果が出ていません。

その結果、財政力指数、経常収支比率、実質収支比率、実質公債費比率が監査委員意見書に記されている通り悪化し財政調整基金等が減少してきています。

尚、この間、新聞でも報道されているとおり、隣接している、西宮市、川西市などでは、市長が先頭に立たれ、市民に説明され、行財政改革が進んで来ています。

10月28日 決算特別委員会の討論でも述べましたが、隣接で同規模自治体である伊丹市と令和5年度決算の項目で比較すると、財政力指数(高いほど財源に余裕があることを示す)は、本市の方が0.056よい(高い)にもかかわらず、財政調整基金は宝塚市68.2億円に対して、伊丹市は101億円で、約33億円多く、市債管理基金は宝塚市6.8億円に対して、伊丹市は114.1億円で約107億多く、普通会計の基金合計では、宝塚市179.2億円、伊丹市309.8億円で、約130億円多く積立てられている。

市債残高は、宝塚市は 704.6 億円、伊丹市は 591.2 億円で、宝塚市より約 113 億円少なく、債務負担行為はなんと宝塚市は 853.1 億円、伊丹市 193.8 億円で、宝塚市より約 659 億円すくない。財政の弾力性を示す、経常収支比率も宝塚市は 95.8%に対して伊丹市は 92.5%と 3.3%も良好です。伊丹市は、宝塚市との共通課題である、市民病院の建替えや公共施設の統廃合も着実に遂行されています。山崎市政になり、3年7ヶ月になりますが、伊丹市との差はどんどん広がっており、収支不足額も増加してきています。

先にも述べましたが、新ごみ処理施設の建替え、市立病院の赤字と建替え、土地開発公社の塩漬け用地問題、さらに公共施設の老朽化・インフラの劣化、社会保障費・扶助費の増、公債費の増加、基金の枯渇は、令和2年度から明確になっており、改革しなければ今日の事態になることは分かっていたはずですが、改革なくして未来なしは、あきらかでした。

ところが、この3年間で事務事業見直しをすすめると言いながら、本格的な取り組みはなされず、すなわち、宝塚市の持続的発展の道を示さず、市民にオープンにせず、美辞麗句で取組んでいるように見せ、言われて来ただけであり、まさに課題からの逃げと先送り、先送りが続けられてきています。その結果、本市がこれまで経験したことのない、極めて厳しい財政状況になっています。

10年間の財政見通しによると、令和5年(昨年)の3月で、約57億円の不足が、令和6年(今年)の3月には約113億円と倍増しております。しかもこの数値には、新ごみ処理施設工事費の物価などのスライド分や、市立病院の増加などは含まれていません。約113億円の不足を踏まえ、令和7年度の予算編成に向けて10億円の収支改善の目標を立てながら、今日的には2.8億円の成果しか出されておられません。

市政の執行運営体制も、2021年10月15日付の人事異動に始まり、その後に繰り返された市長や副市長の情実的な人事異動でコロコロと部長や次長・課長等が異動・替わられており、困難な課題に対して、とても各部署が対処できる体制ではありません。

さらに、先日(11月1日)付の秘書課等の人事異動に見られるように、市長の足元から組織が大きく揺らいでいます。職員から心配の声や疑義が文書等で寄せられてきています。

9月市議会の一般質問でも指摘しましたが、職員が健康で明るく、伸び伸びと能力を発揮できる市役所にはなっていません。

最初に言いましたように、税収が約50億円も減少してきている、厳しい財政状況にあるにも拘らず、決めたことができない、なされない状態が続いています。現実を直視せず、大きな課題を、先送り、先送りで避けて通った結果としての決算であり、執行体制のあり方も含め、賛成することはできません。よって一般会計の決算認定には反対いたします。

宝塚市民のため、宝塚の将来に責任を持つ、未来を担う将来世代にツケを残さない、健全な行財政運営を強く求め、討論を終わります。

以上

(会派名または議員名 北山 照昭)

政務活動費支出書

支出科目	広報費	内 訳	広報紙・報告書印刷費	支出番号	31
支 出 日	令和7年3月6日		支出金額	137,500 円	
支 出 先	株式会社日興商会				
支出内容	印刷代 カラー封筒長3				
<領収書等添付欄> 裏面使用または別紙添付可			ポイント	無	円減額

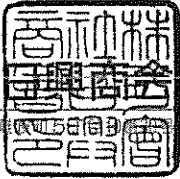
領収証

No. 578265

NIKKO

株式会社

〒660-0892 尼崎市東



北山 照昭 様

金額

¥ 137,500



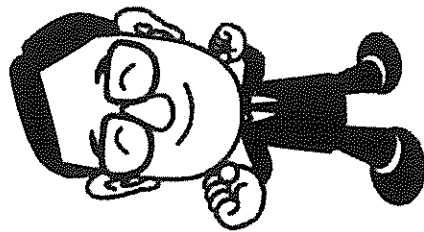
但し

上記の通り領収致しました。
2025年 3 月 6 日

種 別	金額
✓ 現金	
小切手	
手形	
廻手形	
振込	
口座振替	
手数料	
相殺	

印紙税申告納
付につき尼崎
税務署承認済

※金額欄訂正および複写でないもの並びに担当者印なきもの無効。



辛口市民派



宝塚市議会議員 北山 照昭【市議会のレジェンド】

□自宅 〒665-0871 宝塚市中山五月台6丁目1-12-402
電話：0797-88-8386 FAX：0797-88-4836
携帯電話 090-7962-4817
□メール kita331aoi@icloud.com

請求書

作成日 2025年2月26日

本社

株式会社 日興商会

〒660-0892

尼崎市東難波町5丁目10番30号

電話 06-6487-1434 Fax 06-6487-1429

[登録番号 T1-1400-0105-0558]

[振込銀行]

三菱UFJ銀行

振込第一支店

当座 9200849

※税率8%は軽減税率対象品目です

本請求に関するお問い合わせは、
お得意先コード74000981と請求No. 03218 をお伝えください

北山照昭

御中

下記の通り請求致します

請求No. 03218

合計請求額

137,500円

《税率別請求額》

税率	金額	消費税	税込金額
非課税	0	0	0
8%	0	0	0
10%	125,000	12,500	137,500
合計	125,000	12,500	137,500

日付	伝票No.	品名	規格	単位	数量	単価	金額	税率	摘要
20250226	Z04R9000403218	カ-封筒長3	301400		10,000	12.50	125,000	10%	

(会派名または議員名 北山 照昭)

政務活動費支出書

支出科目	広報費	内 訳	広報紙・報告書印刷費	支出番号	32
支 出 日	令和7年3月6日		支出金額	33,880 円	
支 出 先	株式会社日興商会				
支出内容	印刷代 令和5年度一般会計決算反対討論				
<領収書等添付欄> 裏面使用または別紙添付可			ポイント	無	円減額

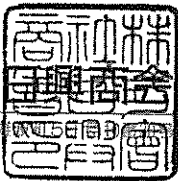
領収証

No. 578267

NIKKO

株式会社

〒660-0892 尼崎市東灘区



北山 照昭 様

金額 ￥33,880



但し

上記の通り領収致しました。

2025 年 3 月 6 日

種 別	金額
✓ 現金	
小切手	
手形	
廻手形	
振込	
口座振替	
手数料	
相殺	

印紙税申告納
付につき尼崎
税務署承認済

※金額欄訂正および複写でないもの並びに担当者印なきもの無効。

請求書

作成日 2025年2月21日

本社

株式会社 日興商会

〒660-0892

尼崎市東難波町5丁目10番30号

電話 06-6487-1434 Fax 06-6487-1429

[登録番号 T1-1400-0105-0558]

北山照昭

御中

下記の通り請求致します

請求№. 99024

合計請求額

33,880円

《税率別請求額》

税率	金額	消費税	税込金額
非課税	0	0	0
8%	0	0	0
10%	30,800	3,080	33,880
合計	30,800	3,080	33,880

※税率8%は軽減税率対象品目です

本請求に関するお問い合わせは

お得意先コード74000981と請求№. 99024 をお伝えください

日付	伝票№.	品名	規格	単位	数量	単価	金額	税率	摘要
20250221	ZOU99000399024	令和5年度宝塚市一般会計へ討論をいたしま	301100		2,800	11.00	30,800	10%	

口座名義 カニワタシカイ

当座 9200849

[振込銀行]

三菱UFJ銀行

振込第一支店

**令和5年度 宝塚市一般会計 決算に対し、認定に反対する立場で討論を
いたします。**

市議会議員 北山 照昭

宝塚市は人口が減少に転じており、税収も多い時から50億円程減少してきております。

いま、新ごみ処理施設の建設工事463億円が進められておりますが、物価や労務費高騰などをスライドする条項が明記されており、工事金額が大幅に増額することは確実です。

市立病院の建替えも近々の課題であります。試算では、現地建替で約350億円と言われていましたが、先日の発表では1割強、約47億円増加して397億程になると言われています。

さらに多くの小中学校が老朽化してきており、多額の修繕・改修工事と築後60年以上経過している良元小学校や宝塚中学校などは建替えの時期を迎えています。他の公共施設も同様であり、南口会館の空調施設故障や中央図書館の雨漏りなどに表れてきています。

再三にわたり、市の課題と財政の現実を、市民へオープンにすることを求めてきましたが、やっと、市広報たからづかで、市民に対して本市の課題と極めて厳しい財政状況が一部ですが、掲載されました。ところが見出しに、「実は」として、4年ぶりの赤字と書かれていましたが、令和2年～4年は、新型コロナ対策の特別な交付金・支援金などにより、市立病院も含め収支が一時改善しただけであります。

すなわち、令和2年3月の財政見通しで、財政危機が明らかになり、当時財政健全化に向けての行財政経営戦略会議が創設、厳しい収支改善策が提起され、その後令和3年から5年にかけて、全事務事業の見直し・事業検証がされてきました。ところが、決算審議の中で、井上副市長が発言されたように、国からの多額の特別交付金が支給されたことなどもあり、「ゆるみ」事務事業見直しが、十分に取組まれず、この5月の総務常任委員会で、赤井理事(当時)が「財政的な成果を生み出すことができなかった。」と発言されたように、成果が出ていません。

その結果、財政力指数、経常収支比率、実質収支比率、実質公債費比率が監査委員意見書に記されている通り悪化し財政調整基金等が減少してきています。

尚、この間、新聞でも報道されているとおり、隣接している、西宮市、川西市などでは、市長が先頭に立たれ、市民に説明され、行財政改革が進んで来ています。

10月28日 決算特別委員会の討論でも述べましたが、隣接で同規模自治体である伊丹市と令和5年度決算の項目で比較すると、財政力指数(高いほど財源に余裕があることを示す)は、本市の方が0.056より(高い)にもかかわらず、財政調整基金は宝塚市68.2億円に対して、伊丹市は101億円で、約33億円多く、市債管理基金は宝塚市6.8億円に対して、伊丹市は114.1億円で約107億多く、普通会計の基金合計では、宝塚市179.2億円、伊丹市309.8億円で、約130億円多く積立てられている。

市債残高は、宝塚市は 704.6 億円、伊丹市は 591.2 億円で、宝塚市より約 113 億円少なく、債務負担行為はなんと宝塚市は 853.1 億円、伊丹市 193.8 億円で、宝塚市より約 659 億円すくない。財政の弾力性を示す、経常収支比率も宝塚市は 95.8%に対して伊丹市は 92.5%と 3.3%も良好です。伊丹市は、宝塚市との共通課題である、市民病院の建替えや公共施設の統廃合も着実に遂行されています。山崎市政になり、3年7ヶ月になりますが、伊丹市との差はどんどん広がっており、収支不足額も増加してきています。

先にも述べましたが、新ごみ処理施設の建替え、市立病院の赤字と建替え、土地開発公社の塩漬け用地問題、さらに公共施設の老朽化・インフラの劣化、社会保障費・扶助費の増、公債費の増加、基金の枯渇は、令和2年度から明確になっており、改革しなければ今日の事態になることは分かっていたはずで、改革なくして未来なしは、あきらかでした。

ところが、この3年間で事務事業見直しをすすめると言いながら、本格的な取り組みはなされず、すなわち、宝塚市の持続的発展の道を示さず、市民にオープンにせず、美辞麗句で取組んでいるように見せ、言われて来ただけであり、まさに課題からの逃げと先送り、先送りが続けられてきています。その結果、本市がこれまで経験したことのない、極めて厳しい財政状況になっています。

10年間の財政見通しによると、令和5年(昨年)の3月で、約57億円の不足が、令和6年(今年)の3月には約113億円と倍増しております。しかもこの数値には、新ごみ処理施設工事費の物価などのスライド分や、市立病院の増加などは含まれていません。約113億円の不足を踏まえ、令和7年度の予算編成に向けて10億円の収支改善の目標を立てながら、今日的には2.8億円の成果しか出されておられません。

市政の執行運営体制も、2021年10月15日付の人事異動に始まり、その後に繰り返された市長や副市長の情実的な人事異動でコロコロと部長や次長・課長等が異動・替えられており、困難な課題に対して、とても各部署が対処できる体制ではありません。

さらに、先日(11月1日)付の秘書課等の人事異動に見られるように、市長の足元から組織が大きく揺らいでいます。職員から心配の声や疑義が文書等で寄せられてきています。

9月市議会の一般質問でも指摘しましたが、職員が健康で明るく、伸び伸びと能力を発揮できる市役所にはなっていません。

最初に言いましたように、税収が約50億円も減少してきている、厳しい財政状況にあるにも拘らず、決めたことができない、なされない状態が続いています。現実を直視せず、大きな課題を、先送り、先送りで避けて通った結果としての決算であり、執行体制のあり方も含め、賛成することはできません。よって一般会計の決算認定には反対いたします。

宝塚市民のため、宝塚の将来に責任を持つ、未来を担う将来世代にツケを残さない、健全な行財政運営を強く求め、討論を終わります。

以上

別紙様式 1

(会派名または議員名 北山 照昭)

政務活動費支出書

支出科目	広報費	内 訳	広報紙・報告書印刷費	支出番号	33
支 出 日	令和7年3月6日		支出金額	20,944 円	
支 出 先	株式会社日興商会				
支出内容	印刷代 市会通信 No.347				
<領収書等添付欄> 裏面使用または別紙添付可			ポイント	無	円減額

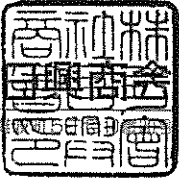
領収証

No. 578266

NIKKO

株式会社

〒660-0692 尼崎市東通



北山 照 昭 様

金額 ￥20,944

但し

上記の通り領収致しました。

2025年 3月 6日

種 別	金額
✓ 現金	
小切手	
手形	
廻手形	
振込	
口座振替	
手数料	
相殺	

印紙税申告納
付につき尼崎
税務署承認済

※金額欄訂正および複写でないもの並びに担当者印なきもの無効。

請求書

北山照昭

御中

下記の通り請求致します

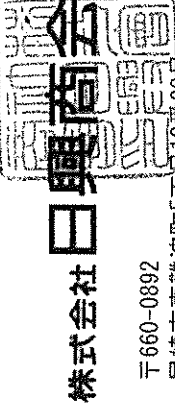
請求No. 99025

合計請求額

20,944円

本請求に関するお問い合わせは
お得意先コード74000981と請求No. 99025 をお伝えください

作成日 2025年2月21日



本社

〒660-0892

尼崎市東難波町5丁目10番30号

電話 06-6487-1434 Fax 06-6487-1429

[登録番号 T1-1400-0105-0558]

[振込銀行]

三菱UFJ銀行

振込第一支店

当座

9200849

口座名義 かんゴウシヨウカイ

《税率別請求額》

税率	金額	消費税	税込金額
非課税	0	0	0
8%	0	0	0
10%	19,040	1,904	20,944
合計	19,040	1,904	20,944

※税率8%は軽減税率対象品目です

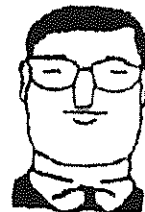
日付	伝票No.	品名	規格	単位	数量	単価	金額	税率	摘要
20250221	ZOUF9000399025	市会通信きたやま N0347	301100		2.800	6.80	19,040	10%	

宝塚市の令和7年度予算が発表されました。

2月25日～3月19日の会期で市議会(予算議会)が開催されます。

4月に市長選挙が施行されることもあり骨格予算ですが、例年の約98%程度の予算になっております。予算特別委員会は、7日、10日、11日の3日間の予定です。予算についてご意見のある方は遠慮なく、同封の市政アンケートハガキなどで連絡してきてください。

尚、かけはし第267号(令和7年2月1日付)で、記載されましたように、令和5年度一般会計・特別会計決算認定について、私(北山)は一般会計決算認定に、唯一反対いたしました。



反対討論の全文をあらためて、同封いたしますので、一読してください。

1月に篤志家から市立病院の建設の為に超超多額の寄付があり、心から感謝と敬意を表します。ところが、一般会計が厳しい状況の根本は変わりません。

宝塚市に於けるマンションの現状と課題 (12月16日市議会質問議事録より転載)

1、分譲マンションのストック状況は。

答弁 棟数 573 棟、戸数 28749 戸 ※全世帯の3割 /市の全世帯数 約9万7千戸
管理組合数 424 組合 (令和6年10月1日時点)

2、管理計画認定マンションの組合数と戸数規模別数

答弁 累計 17 件(管理組合数) (令和6年11月末時点)

戸数別数 50戸未満 8 件、50戸～100戸未満 4 件、100戸以上 5 件

3、修繕積立金の不足と管理不全マンションの把握は

答弁 2022年に実施したマンション管理状況に関するアンケート調査結果
アンケート配布数 399 管理組合 回答 171 管理組合(約42%)
「適正管理・管理がおおむね良好・管理に課題・要支援」4つに分類
・4分類の内 要支援 8 件(約5%)

4、分譲マンションと耐震補強について

答弁 ・旧耐震基準(昭和56年5月末まで)で建てられた棟数 169 棟
・簡易耐震診断をした棟数 71 棟 耐震補強工事をした棟数 8 棟

マンション管理士、日本マンション学会会員として、日々研鑽をしています。

宝塚市は積極的にマンション管理状況把握と支援に取り組まれてきていますが、40年以上のマンションが増加してきており、先のアンケート調査でも約33.2%のマンションが、修繕積立金が不足してきていると回答してきており、市として助言・指導をさらに積極的に取り組まれることが必要です。

北山照昭市議は、宝塚マンション管理組合協議会の会長として、宝塚市と協働して、宝塚市のマンション施策の向上に努力しています。

(会派名または議員名 北山 照昭)

政務活動費支出書

支出科目	資料作成・購入費	内 訳	書籍・新聞等購入代	支出番号	34
支 出 日	令和7年3月4日		支出金額	1,500 円	
支 出 先	宝塚民主商工会				
支出内容	商工新聞代(1月～3月迄)				
<領収書等添付欄> 裏面使用または別紙添付可			ポイント	無	円減額

領 収 書

福井高松 支部 1~3 班

北山 照昭 様 取扱者

金 500円也 会 費 等 2025 年 1 月分

上記のとおり正に領収いたしました。 2025 年 1 月 3 日
(ただし、機関紙代として)

費 目	金 額	(共済加入者内訳)
会 費		
商工新聞	500	
共済会費		

確定申告に向けて早めに帳簿の整理を！決算相談もお早めに！

宝塚民主商工会

〒665-0863 宝塚市三笠町 1-9
TEL 0797-86-4255 FAX 0797-86-4248

領 収 書

福井高松 支部 1~3 班

北山 照昭 様 取扱者

金 500円也 会 費 等 2025 年 2 月分

上記のとおり正に領収いたしました。 2025 年 2 月 4 日
(ただし、機関紙代として)

費 目	金 額	(共済加入者内訳)
会 費		
商工新聞	500	
共済会費		

確定申告の相談は予約制です。早めに電話で予約し来所下さい

宝塚民主商工会

〒665-0863 宝塚市三笠町 1-9
TEL 0797-86-4255 FAX 0797-86-4248

領 収 書

福井高松 支部 1~3 班

北山 照昭 様 取扱者

金 500円也 会 費 等 2025 年 3 月分

上記のとおり正に領収いたしました。 2025 年 3 月 4 日
(ただし、機関紙代として)

費 目	金 額	(共済加入者内訳)
会 費		
商工新聞	500	
共済会費		

重税反対宝塚集会3/14(金)午後1時半~西公民館に参加しよう！

宝塚民主商工会

〒665-0863 宝塚市三笠町 1-9
TEL 0797-86-4255 FAX 0797-86-4248